

桜樹会会報

第 2 5 号



平成 3 年 5 月

日本大学桜樹会

目次

逆柱の弁	顧問 濱田 靖一	1	
節目と目安	顧問 門脇 春男	2	
31年ぶりのバルセロナ	顧問 遠藤 幸雄	4	
全日本選手権大会男子団体優勝に関して	4回卒 早田 卓次	5	
日大家族の体操兄弟	9回卒 林 昌幸	6	
全日本の思い出から	16回卒 錦井 利臣	6	
女子インカレ団体優勝のおもいで	9回卒 今村 悟	8	
学生時代の出来事	12回卒 相原 和明	9	
全日本団体初優勝メンバーの顔ぶれ	佐藤寿治、石井宏樹、松永政行、 西川大輔、林克彦、中塚伸次	10	
平成3年度静岡インターハイのお知らせ	29回卒 名倉 靖之	12	
平成2年度日本大学桜樹会事業、行事報告		13	
懇親会報告	全日本学生選手権大会	26回卒 川畑 龍雄	14
	全日本選手権大会	25回卒 遠藤 幸一	14
	新年会(首都圏)	25回卒 遠藤 幸一	15
平成2年度収支決算報告		16	
平成2年度会費納入状況		17	
平成2年度競技会成績	30回卒 渡辺 仁	21	
平成3年度日本大学桜樹会・日本大学体操部行事予定		47	
会員へ原稿募集のお願い		48	
大会会場案内		49	
平成3年度日本大学体操部役員及び部員		53	
平成3年度予算案		54	
〇脚と内股について	9回卒 今村 悟	55	
編集後記		57	

逆柱の弁

顧問 濱田 靖一

逆柱というのは、われわれの先祖が行った建築上の呪術の様式である。すなわち、あまり立派で非の打ちどころがない建物はかえってよろしくないというので、魔よけのために故意にミスを入れたのが逆柱である。日光の陽明門からは逆柱が二本見つかったと過日新聞が報じていた。そうした意味から私の拙稿は逆柱的であると思っている。そして、今まで「桜樹」の会誌の私の逆柱の材料が全部「逆立ち」なのである。今度も原稿を依頼される時に、女子の体操服のことでもという文がついていたが、今回も又「逆立ち」にさせてもらおう。「逆立ち病」の毒が体内には入ってしまってもまだ抜けないので許していただきたい。

過日「さかさまの幽霊」という本を手に入れることができた。千葉大学文学部の服部幸雄先生の作品である。とてもおもしろく読ませてもらった。

逆立ちする幽霊などは、生前、体操競技をやった人の幽霊であろうと早合点されそうであるが、さにあらず、この本は芝居の本である。芝居に出る幽霊の話である。

服部氏によると「さかさまの幽霊」に関する知識は現代のわれわれの想像以上に常識的なものだったとして沢山の例が挙げられている。

頭から井戸に投げ込まれた女が、そのままの形で幽霊に出たり、罪人が無間地獄に墜落して行く格好は当然「足上頭下」の表現になるという説明もある。

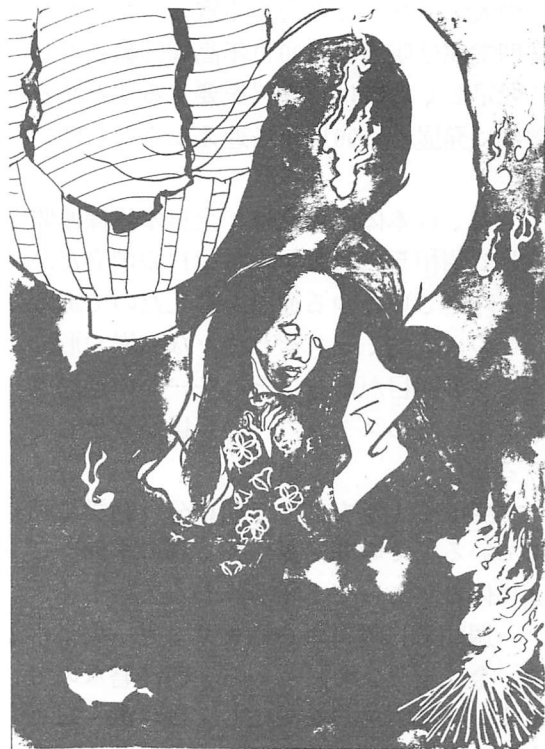
しかし、実はもっと深い処に「さかさま」に対する日本人のイメージがあったらしい。それは「さかさま」には霊威が備わっているという考えである。逆柱もその一つであ

るというのである。従って「さかさま」の形は単なる意外性からではなく、昔の人々のエネルギーであり、畏怖すべき攻撃性であったというのである。即ち身分制度の壁、男尊女卑の封建体制への、はげしい憤りの形であったとみるべきである。

嫉妬のすえに、夫与右衛の手で川の中に沈められた累の怨霊は、さかさまの姿で出るのが当然であったし、「傾城壬生大念仏」のおみよと同様、嫉妬-井戸-怨念-幽霊の類型的系譜のまつたき体现者であった皿屋敷のお菊など「さかさま」の幽霊として出るべきだということである。四谷会談のお岩さんが軒についた破れた提灯から「さかさま」の姿であられるのはまことに適当だということである。

そこで桜樹会の若い選手達よ！

倒立はエネルギーであり、畏怖すべき攻撃性の形であるという先祖の倒立へのイメージを伝承して妙技を展開して欲しいものである。（おわり）



節目(ふしめ)と目安(めやす)

顧問 門脇 春男

私は昭和六年の“羊(ひつじ)”^{*1}年生生まれなので60歳となり還暦を迎えた。

ものごとには昔から節目というものがあ
り、これを一つの目安^{*2}にして生活のリズ
ムが存在する。この度の還暦について色々
と考えさせられることが多くあった。

『還暦』。これを人によっては、老人の
仲間入りだと称し、「余り無理をするなヨ」
とか「若い人達や社会のためになることを
しろヨ」という意味合いにもとれる言葉や、
一つの節目を迎えたことから「後がないん
だからもうひと頑張りしろ」とか「努力目
標を見つけてしっかりしろ」という励まし
の言葉も出てくる。

さて、日本大学は明治22(1889)年誕生で、
一昨年、百周年目を祝う色々な祝賀式典が
催された。そして新しい世紀へ向けて世界
一の大学になろうと力強く宣言した。また
文理学部は明治34(1901)年高等師範科と
して発足し、今では17学科を要する堂々たる
学部が発展し、90周年を迎えようとしてい
る。

一方、日本体操協会は、全日本体操連盟
として昭和5(1930)年4月13日の創立だか
ら、昨年、いわゆる還暦を迎えたのである。

このように、それぞれ色々な立場や形で
何らかの節目があり、それを一つの通過点
と捉え、次のステップへの足掛かりとして
いる。

学生は、1年を前・後期に分け勉学に励
んでいる。その間、夏、冬、春の季節^{*3}ご
とに休みがあって1年がまわっている。

一週間も日曜日から始まり、月、火、水、
木、金、土とまわっている。西洋暦なので
まず最初に安息日を設定し、後は働く日と
決めているのが面白い。

学校での成績は、昔は甲、乙、丙、丁、
戊…と十干(じっかん)^{*4}からきており、昭
和22年の学制改革まで使われた。その後は
優、良、可、不可となり、5、4、3、2、
1の五段階評価となり、大学ではA、B、
C、Dの基準で成績がつけられている。こ
れはいずれもある事柄をクリアしたとい
うことを証明したもので、一つの節目であ
り目安でもある。

体操競技の採点法は、昔は前の選手と比
べて上手か下手という程度であった。従っ
て、一番最初の選手の演技が終わった後、
審判員は全員集まり基準点を決め、以後の
採点は前との比較によってつけられていた。
だから最初の演技者は、必要あれば全選手
の演技終了後にやり直すことが認められて
いた。採点も0.5刻みという大雑把な捉え
方をしていた。現在のような0.1刻みとな
ったのは昭和25年度からである。いわゆる
一目盛り刻み方の精度が上がったのである。
1949年、F I Gの採点規則によれば、B難
度四つとC難度部分の一つ入れた10主要部
分から構成しなければならないとされてい
る。日本体操協会は昭和30年度に制定した
採点規則において、10点満点のは配点は、難
度点3点、組み合わせ点2点、実施点5点と
なっていた。選手はこれらのルール(目安)
を承知し、自分の技を磨かなければならな
かった。

競技の勝敗は判定によるものと測定によ
るものがあるが、判定競技のそのほとんど
は人間が審判をする事になっているので、
その能力の質が問われる。競技者は自分の
能力を正しく評価してもらい、その結果と
して順位が決められる。そこで審判員は質
の高い理想像(on ideal)を設定できないと
駄目なのである。さらにもっとも基本的な
ことは公平さに対する認識(moral sense)で

ある。特に選手に依怙臆負(えこひいき)があつてはならない。このために複数審判員制度を取り入れたり、最高・最低点を削除し、中間点を平均化したりして極力客観性をもたせるように配慮している。

測定で優劣を決める競技には陸上競技とか水泳がある。この測定には二つの方法があり、その一つは「長さ」である。

日本では古くから長さを測る物差しは鯨尺(くじらじゃく)というもっぱら布地を測るものと、大工が使用している曲尺(かねじゃく)があった。鯨尺の1尺は曲尺の1尺2寸5分であり、その尺度が違っていた。一方イギリスやアメリカでは1ヤード(3710mm、91.44cm)、1フィート(12インチ、30.48cm)などの単位(目安)があり、同じ1という数字でも単位が違つたと長さが変わる。

もう一つの「時間」は、年とか月、日、時、分、秒で表されている。

今回は、節目や目安について書いたが、皆さんも一つの目標を定め、ステップ・バイ・ステップで着実に前進して下さい。

*1 十二支:子丑虎卯辰巳午羊申酉戌亥
12進法の発想で時刻、方向を表している。

*2 ①見やすくするために箇条書きした文章
②目標、標準

*3 季節 桃の節句(3月3日)
端午の節句(5月5日)
春、夏、秋、冬

*4 十干:甲乙丙丁戊己庚辛壬癸
10進法の発想で順番を表している。

Barcelona'92 Olympic Games Calendar																				
Month	Day	Sport	July							August							Total days			
			25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7		8	9	
			Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun		
Athletics	AT																		9	
Badminton	BT																		8	
Basketball	BQ																		13	
Baseball	BE																		9	
Boxing	BX																		13	
Cycling	CI																		7	
Fencing	EG																		9	
Football	FU																		11	
Gymnastics	GI																		11	
Handball	HB																		11	
Weightlifting	HL																		10	
Equestrian Sports	HI																		10	
Hockey	HH																		13	
Judo	JU																		7	
Wrestling	LL																		10	
Swimming	Swimming	NT																	6	
	Diving	SL																	8	
	Synchronized	NS																	5	
	Water Polo	WP																	7	
Modern Pentathlon	PE																		4	
Canoeing	PI																		8	
Rowing	RE																		7	
Tennis	TE																		11	
Table Tennis	TT																		9	
Archery	TA																		5	
Shooting	TO																		8	
Yachting	VE																		9	
Volleyball	VB																		13	
Ceremony																				
Sports			1	15	20	19	22	20	18	22	25	19	17	14	13	14	9	5		
Roller Hockey	HP																		11	
Pelote basque	PL																		12	
Taekwondo	TK																		3	

Calendar subject to possible modifications

31年ぶりのバルセロナ

顧問 遠藤 幸雄

去る3月3日～9日、第25回オリンピック競技大会（バルセロナ）対策の一環として、事前調査のためJOCから現地へ派遣された。今回、その概要に触れてみることにする。

ハードスケジュールの中、16競技施設の現状を視察できた。約65%が工事中で国柄といったら失礼と思うが、「間に合うかな」との直感の小生だけではなかったにちがいない。

競技会場は3つのゾーン▽、2、3に分かれ、4がオリンピック村となる（図参照）。既存施設である体操競技会場は小高い丘に造られたスポーツ公園とっていいゾーン▽に属し、村からオリンピックファミリー道路（専用道路）で約10分という立地条件に恵まれている。体育館は地元の人々に極めて好評で、特に音響効果について文句無しということだった。さらに日本人の建築設計家、磯崎新氏による作品と知らされてはうれしさ倍増、本番での好成績を予感せずにはいられなかった。

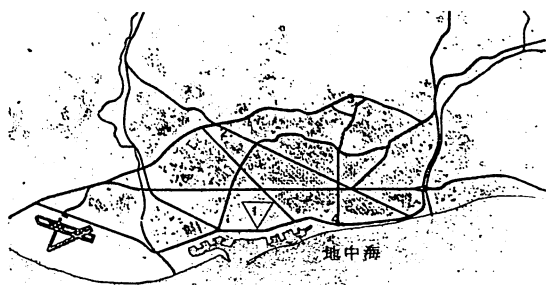
さて、オリンピックファミリーの居住地となる村（工事中）であるが、これまた居住、国際、公園と3つのゾーンに分かれている。各国選手団が宿泊する棟の収容人員の上限は「15000」とのことだった。宿泊棟は男女別にしないというから、前回のソウルと同じことになる。

村内におけるアルコール類について質問してみた。「置かず、売らず」は当然としても、過度な持ち込みを除き厳しい対応は考えにくい様子だった。

大会期間中（'92.7.2～8.9）の平均気温が25℃、湿度70%というが、問題は暑さではないかと予測したい。同時期の夏を体験

したスポーツ人の言、「寝付きが悪い」を聞いたから余計にである。公共施設は別としてルームエアコンの設置は今のところ考えていないという。理由は大会後に市民へ住居分譲すること、市民の習慣として夏は避暑に出かける、にあるようである。

幸い本年、プレオリンピック大会（'91.7.25～28）に参加が決定しているの、貴重な体験と資料を持ち帰って欲しいものである。（平成3年4月6日記）



1. Montjuïc 2. Diagonal 3. Vall d'Hebron 4. Parc de Mar

全日本選手権大会男子団体初優勝に関して

4回卒 早田 卓次

全日本選手権大会に日大チームとして出場したのは、確か昭和34年の岡山大会であったと記憶している。

ローマオリンピックの第一次選考会を兼ねた大会で日大からは、チームの他にも個人参加の選手が多く出場した。成績は、チーム予選落ちに終わり、当時、記録としては残っていないと思う。

昭和34年の全日本初参加から実に31年の経過を見た。その間、大会成績は変化に富んだ順位を残してきたが、ここ数年来、2位を定着させ、個人総合は4年連続本学の選手が天皇杯を獲得してきた。

平成2年度を振り返ると、戦力的に十分なメンバー構成とはいえなかった。シーズン初めに怪我人が出て戦力ダウンし、他にも競技会スケジュール、教育実習などの過密によって合同練習時間が不足し、梶山コーチは選手を仕上げるのにかなり苦労していたが、最終的には日頃のトレーニングの努力が実り、8月に行われた全日本インカレのタイトルを日大が取り戻し、通算9度目の優勝を達成した。全日本インカレを乗り切った後、選手は全日本選手権のタイトルに向け、予想以上の闘志を燃やし大会に備えた。

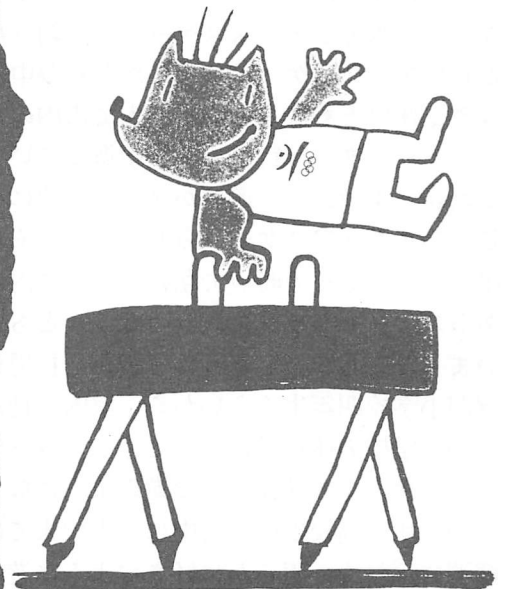
チームメンバーは、天皇杯を2年連続で獲得している佐藤寿治（主将）、2年前に僅差で泣いた大会の鉄棒チャンピオンの石井宏樹（4年）、インカレチャンピオンの西川大輔（2年）、安定してきた松永政行（3年）、ら経験豊富な選手と若手の林克彦（2年）、中塚伸次（2年）の6名が、チームワークよく実に奮起してくれた。

32年目にして「日本一」の座につき、個人総合も西川大輔が獲得し、監督9年目で

最高の経験をさせてもらった。

このタイトルをいつまでも維持していきたい、男子体操日本に微力ながらも貢献したいと願っている。これからも有望選手を日大体操部に補強し、かつ、選手を育てることに関しては他チームにはひけを取らない日大体操部に、今後とも絶大なご声援をお願いし、先般2月11日に開催しました全日本初優勝祝賀会並びに体操部卒業生送別会には桜樹会の皆様のご協力を得て、多額のお祝い金を頂戴したことを遅くなりましたがご報告申し上げます。

Barcelona'92 GYMNASTICS



The Organising Committee
of the Games of the XXV Olympiad
Barcelona 1992

日大家族の体操兄弟

9回卒 林 昌幸

桜樹会9回卒、林昌幸（会社員）。妻、桜樹会8回卒、恵子（旧姓 須佐美、川越商業高校教諭）。長男、克彦（日大文理3年体操部）。次男、秀樹（日大文理1年体操部）。これがわが家4人の家族です。

20数年前、現日大体操部長、門脇先生ご夫妻のご媒酌により結婚し、浦和に世帯をかまえ、昭和45年8月5日、長男克彦が生まれ、また2年後の昭和47年11月28日、次男の秀樹が生まれました。秀樹が生まれた時には現在住んでいる川越に住まいを移し、二人共、市内の小学校に入学し、また、中学校は私立城南中学校へ。小学校時代前半の二人は体操にはまったく興味がなく、サッカー、水泳、アイススケート、魚釣りなど特にアイススケートには、かなり夢中になり、休日ともなると親子四人で市内のスケートセンターへ行き、一日中遊んでいました。一年後には、遊びがスポーツ的になり、フィギュアスケートらしきものをやり出したので、その時点で私は、リンク内にあるスケートクラブに入会させようとも思いました。しかし、どういう訳か、長男克彦が小学校四年生ぐらいから、家内の勤めている学校の体育館に行っは、トランポリン、マット、鉄棒などで遊ぶようになったのです。高校生の練習中に二人で来ては、練習ではなく、明らかに好きなように遊んでいるのです。当時の川越商業高校女子体操部は、埼玉県内でも上位で、団体でインターハイ出場、2～3名の国体選手を出しており、家内も夢中で生徒の指導をしておりました。部員にとっては、かなりこの二人のワルガキが邪魔でなかったかと思えます。私自身も男子部員が4～5人おりましたので、家内に頼まれて指導とまではいき

ませんが、そのころから体育館に足を運ぶ機会が増えてきたわけです。やがて長男が中学に入り、体操部に入部、市内新人戦優勝、県大会出場、中学3年の時は、埼玉県個人総合3位、種目別鉄棒優勝、また秀樹も中学1年生としては、上位入賞できるようになりました。私もこのころから体操バカになって、夢中で子どもたちを指導し、進学のことも考えて先輩である土浦日大高校の苅込先生の所まで二人を連れて、日曜日の度に練習に行かせてもらいました（当時は新体育館建設のため、岩瀬校舎体育館）

今から考えれば、よくもまあ埼玉から茨城まで二時間近くかけて毎週行けたものだと思います。やがて克彦が高校一年生になり、土浦では、日大山形、横浜商大高校、長野中央高校、習志野高校、山田高校と高校生が合宿している中、弟の中学二年生の秀樹も一緒に合宿に参加させてもらったことが、ついこの間のことのように思えます。二人共、土浦日大高校に入学し、また卒業、長男の克彦が平成元年に日大に入学、次男の秀樹が今年四月に日大に入学し、ついに平成三年日大体操部一家ができたのです。中学、高校時代は、特に土浦日大高校の苅込先生、林先生、市毛先生、また長野の船木先生、横浜の伊藤先生、千葉の橋口先生、山形の宇野先生、その他大勢の方々にお世話になり現在があるのだと思っております。紙面を借りて、改めてお礼申し上げます。

最後に、日大体操部の活躍と桜樹会の発展を心から祈り、わが家の紹介を終わらせていただきます。

全日本の思い出から

16回卒 錦井 利臣

全日本選手権、初の学生による団体総合優勝！ 心からお喜び申し上げます。

日夜努力された後の“優勝”の二文字は、直接携われた皆様にとって格別なものだと思います。

われわれの学生時代、幾度かチャンスがあったものの団体総合を手中に納めることはできませんでした。そのことが発奮剤となり、その後、幸いにも河合楽器に所属することで、団体総合の感激を味わうことができました。

学生時代からの念願と相まって、この上ない喜びであったと記憶しています。

日大卒業後、16年の歳月が過ぎておりますが、優勝の二文字のため、厳しく辛い練習によく耐えたものだと思いますが、今となっては、どれも楽しい思い出として浮かんできます。

私の全日本選手権出場は、二年次の鳥取・米子大会でした。宿舎は皆生温泉のホテルで、すぐ裏は日本海の荒波が砂浜と松林に打ち寄せており、その風光は力強さをみなぎらせてくれました。しかし、試合本番では、最初の種目鉄棒のトップだった同僚の川野君の演技中にワイヤーがはずれ、中断せざるを得なかったことや、次のゆかの演技では、一年生だった梶山君の足首の怪我など、アクシデントが続き、生彩のない試合となりました。もちろん、先生方や先輩方のゲキがとんだのはいうまでもありません。

自分のふがいなさに腹をたて「試合結果も必要だが、普段からの練習や試合に対する心構えだ」と決意を新たに、酒を飲んだものでした。

入学当時からあん馬が苦手だったので、何とか人並にうまくなりたいと思い、一本足のタイツに両足を入れて練習したり、買ったばかりのタイツをその日のうちに擦り切ってしまったりもしました。それでも難度要求ギリギリの構成でしかなく、その内容はほとんど変わりませんでした（変えら

れなかった）。

唯一、あん馬の種目別入賞は、'80ワールドカップ（トロント）で具志堅君と同点銀メダルとなったことがあるのですが、自信を持って「あん馬が得意です」と言えるまでには至りませんでした。

年間を通して東日本・全日本インカレそして全日本選手権に向けて、練習、また練習の毎日でしたが、私たちの生活の基盤となった〈あの古い合宿所〉での出来事は、その体験を通して様々な思いを焼き付けてくれました。

入学式以前に合宿所入りした私の思い出は、入所数日目にして、先輩の誕生会で“三日酔い”を起こした事件から始まり、ススだらけの風呂当番、ススから開放後は清掃工場からのお湯をホースで風呂に貯めるのに悪戦苦闘。白飯にあんこの夕食。適当にみつくろった雑草の味噌汁。爪入りサラダ。ネコ洗濯機事件。深夜の平沢商店買い物当番。ディスコで減量。雪珍しさに未明の全員起床。灰皿飛んだ事件。第二合宿所解散など（順不同。すべて悪意はないのであしからず）。数えあげたらきりが無い。

共同生活をするわけですから、不思議はありません。しかし、いざ試技会や競技会になると皆一様に目の色が変わってしまいます。勝利至上の議論がなされる場所ですが、競技を行う上で“勝つ”ことは重要な意味を持っています。

「追う立場と追われる立場」が生じ、技術的向上のため直接的効果が展開されます。さらにそれらを通じて間接的に受ける教育的効果が非常に大きいと思うからです。

体操部に所属し、苦楽を共に生活をしたことで、かけがえのない「心豊かな教育」を受けたと確信し、感謝しています。

強さと心豊かさを備えた体操部の益々の活躍を心からお祈りいたします。

インカレ女子団体優勝のおもいで

9回卒 今村 悟

昭和41年のインカレで、女子は念願の優勝を達成しました。日大にとってこの優勝は、インカレ史上唯一の記録であり、少しばかり貢献できたことを、いまでは良い思い出として我が心に留めています。そこで、この大会でのエピソードをここに初公開します。

私は学生コーチとして2年生後期から女子を担当しました。昭和40年の女子チームは、吉川(現;岡本)、佐藤(現;上野)、宮川(現;千葉)、下手(現;二岡)、山上、宮崎(現;常木)など強力なメンバーで、関東インカレも制しており、インカレ初優勝間違いないと思われていました。しかし、結果は2位に終わり、監督の門脇先生はじめ全員ガックリしていたのが印象的でした。

翌41年の大会は東京体育館で行われました。メンバーは前年と大幅に入れ替わり、ハッキリ言って、日体大のメンバーと比較した場合、優勝を狙うには余程頑張らねばと感じていました(失礼)。

[当時のメンバー紹介]

☆キャプテン宮崎=この年の世界選手権予選静岡草薙体育館で、日本人女性として初の床運動で1回ひねりを発表した。

☆エース山上=スタイル、容姿、技の切れ味抜群で、当時「日本大学・山上」でファンレターが届いていた。個人総合優勝の最有力候補だった。

☆平行棒の須佐美(現;林)=当時の技としては画期的な、高棒での倒立からひねりを完成しつつあった。

☆平均台の佐久間(現;伊藤)=アキレス腱断裂にもめげず、本来の切れ味がやっとなり、体重もベストに近い状態になりつつあった。

☆可憐な動きの吉田(現;松本)=床運動と平均台のセンスあふれる動きは際立っていた。

☆大技とバネの関口(現;水口)=床でのスワン宙返りの高さは天下一品であったが、平均台を苦手にしていました。

以上6名でスタートしましたが、規定問題ですでに3点近い差を日体大につけられていました。自由で日体大は平均台で3人落下(当時落下は-1点減点)していましたが、それでも優勝を意識していませんでした。床と跳馬を何とか乗り切り、3番目の種目段違い平行棒に進みました。当時の段違い平行棒は、昔の男子の平行棒を段違いにした器具だったので揺れがひどく、しかも足もとは非常に不安定で、床に鋸をうちつけ固定していました。また、段違い平行棒の幅の調整は、男子の器具と同じ方式を用いていたので、1回ごとに金具を用いて調整しました。下り技の主流は、ほとんど低棒まきつけからの伸身とび出し下りだったので、その日は特にきつく締めていました。無事に段違い平行棒も終わり、最後の種目平均台へと移動しました。ところが日体大のチームリーダー香取さん(現;中山中京大学教員)が私のところに来て、平行棒の幅の調整ができないので手伝って欲しいと言うのです。そのため、日体大はほとんど練習ができず、それが原因かどうかわかりませんが、3人が落下したのです。日大は若干の失敗はあったものの、吉田、山上の素晴らしい演技で平均台を乗り切りました。全種目を終わった段階で優勝は考えていませんでした。しばらくして優勝したことが確認され、何と表現して良いかわからない感激に浸ったものです。しかし、私の心の奥では日体大に悪いことをしたという気持ちと、日大初優勝の感激とが複雑に交差していました。この時ほど「無欲の勝利」を実感したことはありませんでした。

25年を過ぎたいまでも、当時のことをハッキリ覚えており、香取さんが飛んできた姿を思い出します。

学生時代の出来事

12回卒 相原 和明

「1、2年生集合!」。確か昼休みか或いは夕方の掃除が終わった時であったと思う。当時総務であった朧山、高波両先輩、の召集により、我々1年生は体操場の通路に整列した。「今度開催される東京ユニバーシアードに日大からも何名か補助役員を派遣する」との話であった。

そもそも私が体操部に入部できたのは、体操がうまいわけでも、高校時代の実績があった訳でもない。ただ、大学で体操をしたい、中央の体操を地元伝えたいとの一念であった。

昭和42年4月に文理学部に入学し、早速入部を申し込んだが、優秀な選手が既に多数入部しており、これ以上部員を増やすことはできないとのことであったが、同郷出身の吉田先輩（現松本先輩）の口添えにより、かろうじて入部を許可された次第である。

今迄の同好会的な練習から一変し、厳しい新入部員生活にやっと慣れた頃、前述の1967年東京ユニバーシアード開催の機会に巡り会ったのである。

自分の練習ができない、夏休みで帰省してしまう等を理由に手伝い希望者は少なかったが、レギュラーに程遠い私には、このような形でも国際大会に参加できることを大変嬉しく思い、二つ返事で志願した。

大会期間中、代々木の選手村及び東京体育館で器具のセッティング等縁の下の力持ちに徹した訳であるが、たまには出場選手

と一緒に練習をする事もできた。

東京体育館での出来事である。アメリカの選手が「サカモト（確か日系米国人でサカモト某という選手が参加していたと記憶している）を見かけなかったか?」と聞いてきた。もちろん英語である。

先程サカモト氏を見かけたが、とっさに返事ができず、回りを見ても誰も居らず、助け舟を求めることもできないまま「アーアー」と唸っていただけであった。

アメリカの選手は「コリャダメダ」というジェスチャーで行ってしまった。自分の英語力の無さに悔しいやら情けないやらで、しばしその場で呆然としていたことが今でも忘れられない。

その後一念発起して…と言いたいところであるが相変わらずである。

開会式は、補助役員の特権を利用して、国立競技場退場門の所で見学していた。

目の前を韓国女子選手団が通過したと思うやそれが輪となり、チマ・チョゴリの花がインフィールドに舞った。若人の祭典にふさわしく華麗な光景が脳裏に焼き付いている。

2年生進級時に平野先生の力添えにより、縁あって体育課で仕事することになった。門脇先生の「練習はあいている時間に自由にやって良い」との有り難い言葉を良いことに、体操場への足が段々遠のいてしまい、また、ちょうどその頃沸き上がった学園紛争の影響で、後輩達との交流が少なかったのが少し心残りである。

現在私は体育施設の建設会社に勤務している。陸上競技場、テニスコートなど屋外体育施設を主業務としており、体操とは縁が遠くなってしまったが、折あれば文理学部の体操場に出向き、若い息吹に触れてみたいと思う今日この頃である。

全日本団体初優勝 メンバーの顔ぶれ

【氏名】全日本当時の年齢、血液型、生年月日、コメント。全日本初優勝の思い出。

【佐藤寿治】21才、B型、昭和44.3.19、千葉県にある市立船橋高校卒業後、日本大学に入学、4年生となって主将を務めさせていただきました。

―― 全日本団体初優勝の思い出 ―――

正直言って、優勝をするぞと言う気持ちでは試合にのぞみませんでした。それは、試合前のチームの練習がほとんどできなかったし、私自身が大学生として最後の試合ということで、とにかく精一杯ミスのないよう、悔いの残らない試合を心がけていたからです。

試合の時は、比較的ミスが少なく全員が明るい気持ちで楽に試合を運ぶことができたように思います。また私自身は、他のチームのことはほとんど考えずに日大だけをずっと見て、集中して試合ができたと思います。

二年前、私が大学2年生の時の全日本は、優勝できるところまで行きながら、私のミスが大きく響いて優勝を逃がしてしまいました。

そんなこともあって、優勝ということはあくまでも試合をした結果だと思い、競技中は考えませんでした。

安心した中で試合を進められ、結果的には優勝できたと言うことは、本当にチームを支えてくれていた皆様のおかげだと思います。

監督、コーチ、そしてこの未熟な主将を支えてくれた同期の仲間、後輩部員、OBの方々に感謝感激でいっぱいです。

大学最後の年にこんな良い思い出が作れたことにとっても感謝しています。

私は卒業後、大和銀行に就職して銀行員の仕事をしながら、体操部に入部し、まだ体操を続けます。今度は日本大学ともライバル的存在になるでしょうが、お互いこれからも頑張りましょう。本当に本当にありがとうございました。

【石井宏樹】22才、O型、昭和43.10.25

―― 全日本団体初優勝の思い出 ―――

平成2年11月1日～4日、石川県小松市で開催された全日本選手権大会。自分は4年生ということで、学生生活最後の試合でした。今までに「今年こそ優勝できるのではないか」と言われる年がありましたが、残念ながら勝てずに悔しい思いをしたことがありました。そこで今年こそは優勝したいという気持ちは、自分を含めみんな同じであったと思います。それと、とにかく今まで練習してきたことが、その場で発揮できるよう、失敗を恐れず思いきった演技をしよう、そして失敗してもできる限り少なくし、チームのために貢献しようなどと思い試合にのぞみました。

試合では、みんなの体調・雰囲気もよく、規定・自由演技を無事に終え、結果を聞いたときにはもうなんとも言えないくらい嬉しかったです。今まで一度も全日本選手権大会で優勝したことがなく、初の団体優勝のメンバーとして、日大体操部の歴史の中に名前を残してもらえることとなり、とても光栄に思います。

そして全日本インカレでも優勝できましたし、今、思うと最高の年になりました。

そして、早田監督をはじめとして、梶山コーチ、OB、部員の皆さんのご声援があったからこそだと思っています。本当にありがとうございました。自分は今年の3月で卒業ですので、これからはOBとして日

大の体操部を応援していきたいと思います。部員の皆さん、これからも頑張ってください。

今後の目標としては、社会人になっても体操競技を続けていきますので、どこまでできるかわかりませんが、自分にとっての体操競技に納得がいくまで頑張りたいと思います。

【松永政行】20才、A型、昭和45.3.23、

戦歴：89世界選手権大会出場

90全日本インカレ団体優勝、

個人6位、つり輪優勝

90アジア大会団体2位

つり輪3位、平行棒6位

90全日本選手権団体優勝、

個人9位、つり輪・平行棒3位

―― 全日本団体初優勝の思い出 ―――

全日本選手権団体初優勝は、本当にうれしかったです。でもこの優勝をする前に一度、自分が一年生だった時、規定でトップに立ちながら自由で逆転されたという経験があり、本当に最後まで油断できないなと思い、自分の役目だけはしっかりやろうと心掛け、演技にのぞみました。

全体的な試合の流れとしては、昨年の日体大のメンバーからすると、まず相原が怪我のため出場しないことを喜んではいけないが、勝負の世界ですから、チャンスではあるなと思い、結果的には相手側のミスもあり、念願の全日本初優勝を手に入れることができ、これまで試合をしてきて一番思い出に残る試合でした。

自分自身の今年の目標としては、学生最後の年なので、一つでも多くのタイトルがとれるように頑張りたいと思っています。

【西川大輔】20才、O型、昭和45.6.2

私は昭和63年度、大阪の清風高校を卒業し、平成元年度、日本大学文理学部に入学、現

在3回生で、体操部の部員として生活しています。

―― 全日本団体初優勝の思い出 ―――

昨年、石川県小松市で行われた全日本選手権大会に、佐藤主将を中心とする日大チームの一員として参加させていただき、団体優勝の喜びを味わうことができました。この優勝が日大にとって初優勝ということで、この初優勝チームの一員であったことを大変光栄に思います。監督、コーチは勿論、チームのメンバー、一緒に優勝をめざし練習してきた仲間、応援して下さった方々すべての人に感謝しています。

私はW杯から帰国してすぐの試合だったということもあり、特に規定の練習で多くの不安を抱えていましたが、佐藤主将、石井先輩、松永先輩がチームを盛り上げてください、更に同期の中塚、林がそのチームの波に乗り、確実な演技を続け、その雰囲気助けられ、私も大きなミスを出すことなく、チームの一員としての役割を果たすことができました。チーム一丸となつての勝利だったと思います。

今後は、追われる立場となり、これまで以上に苦しい状況に置かれることとなりますが、道はずすことなく、自分を見失わないよう、そして、目標を見据えて努力していきたいと思っています。

【林 克彦】20才、A型、昭和45.8.5、

現在、日本大学文理学部体育学科3年。

―― 全日本団体初優勝の思い出 ―――

全日本初優勝したという実感は自分には全然ないのですが、やはりこういったことをバネにして、もっと良い成績がとれるように、これからの自信にしていきたいと考えています。今後の目標としては、個人総合や種目別などで入賞できるように頑張りたいと思っています。

【中塚伸次】19才、A型、昭和46.3.13、
文理学部体育学科3年、岡山関西高校出身、
主な成績：88高校選抜；個人9位、あん馬

優勝

89関東学生新人戦；個人4位、
鉄棒優勝

90全日本インカレ；個人10位、
平行棒6位

つり輪

――― 全日本団体初優勝の思い出 ―――

規定演技は、ゆかからで六種目みんな無難に終わり、インカレで勝った時に比べると、余り点差が開いてなく自分自身、もしかしたらという気持ちがありました。でも自由演技でそれなりの演技をすれば大丈夫だろうと思い、自分を信じて思い切って演技を行ったのが良かったのだと思います。その結果、規定・自由合わせて大きなミスもなく、特に最終種目の鉄棒におけるみんなの盛り上がりはものすごいものがありました。鉄棒の三人目が終わったくらいで僕は優勝を確信しました。

日大の全日本選手権初優勝のメンバーに入れて、本当に良かったと思います。日大の歴史に残ることになるので、この成績に負けたくないこれからも頑張りたいと思います。

平成3年度静岡インターハイのお知らせ

29回卒 名倉 靖之

平成3年度の全国高等学校総合体育大会（インターハイ）体操競技は、8月5日（月）から7日（水）までの日程で静岡県草薙総合運動場体育館（この名称は草薙スポーツ公園体育館に変更される予定です）において開催されます。この体育館では、昭和57年に全日本インカレが開催されまし

た。しかし、体育館自体、競技をするには少々狭い気がします。選手、役員の方々に難儀をかけると思いますが、県体操協会一丸となって頑張りますのでご了承の程お願いいたします。

なお、昨年男女ともに器具及び着地マットをすべて新しくいたしました。これに関しては、ご満足いただけていると思います。

さて、私事で大変恐縮ですが、昭和62年度に日本大学を卒業し、母校日大三島高校で講師と体操部のコーチを務めさせていただいております。毎年、“今年こそはインターハイへ”と意気込んでいますがなかなか思うようにはいきません。現在部員は、男子6名、女子2名、先生を合わせても10名という少なさで毎日練習しています。三島合宿に参加されたことのある桜樹会員の方はご存じだと思いますが、あの体育館にわずか10名です。たまに一、二人の生徒が風邪や怪我などで休んだときには、器具の出し入れだけで疲れてしまい、それが生徒達にとって補強になっているようです。また、夏休みや休日など早田先生、木村先生、梶山先生にお願いして、大学の選手と一緒に練習させてもらい、本当に感謝しております。

今年は、開催県ということで通常より多くの選手が出場することができます。毎日生徒達にハッパをかけ、このチャンスを逃がさぬよう一人でも多くインターハイに出場して欲しいと願っています。

最後になりましたが、インターハイの時には、恒例の桜樹会親睦会を企画し、一人でも多くの桜樹会員の方々と体操の話に花を咲かせたいと考えております。多数の方々の参加をお待ちいたしております。

平成2年度

日本大学桜樹会 事業、行事報告

総務 遠藤 幸一

月	日	事業・行事内容	場所
5	16 26	会報24号発刊 第1回幹事会	日大文理体操場
6	2	懇親会（東日本インカレ）	藤沢
8	2 8	懇親会（インターハイ） 懇親会（インカレ）	仙台 大阪
9	8～9 8 14	社会人大会1部・2部選手派遣 女子1部：長澤郁子・・・個人5位 男子2部：団体2位（川畑、島田、殿垣、 金野、都築） 懇親会（社会人） アジア大会選手団激励会	山形 山形 幸寿司
11	2～4 2 6	全日本選手権大会選手派遣 長澤・・・予選落ち 懇親会（全日本） 第2回幹事会	小松 小松 日大文理体操場
12	1	臨時総会 忘年懇親会	日大文理体操場 幸寿司
1	20 25	第3回幹事会 新年会（首都圏）	日大文理会議室 新宿栄寿司
2	8 11	第4回幹事会 卒業生送別会・全日本優勝祝賀会※	岸記念体育館503 私学会館7階17
3	23	第5回幹事会	日大文理体操場

※印 日本大学体操部主催

懇親会報告

全日本学生選手権桜樹懇親会

- 日時 平成2年8月8日(水)
場所 大阪ビアハウス「ニューミュンヘン」
参加 顧 遠藤幸雄
1 稲橋恒行
4 早田卓次、木村多喜
7 井上 靖
8 小柴守夫、林 恵子
10 近藤 明、津村二郎、森 昭雄、
津村多賀子
12 前野冷子
14 外山宜夫、田中章二
15 宮川和三
16 寺元良人
17 梶山広司
18 平田芳和
20 坪井しのぶ
21 平田倫敏、山脇恭二、山脇育子
25 遠藤幸一
26 川畑龍雄
28 殿垣哲也
30 杉江智哉、三川敦司、渡辺 仁、
古川 堅
31 井本吉彦、都築正一、長澤郁子、
松本ますみ

以上33名

【幹事】小柴守夫、寺元良人、平田芳和、
坪井しのぶ、川畑龍雄、殿垣哲也、
三川敦司

【報告】・・・・・・26回卒 川畑龍雄
男子2年ぶり9度目の団体優勝、女子は
団体5位の健闘を遂げたその夜、祝勝会を
大阪で開催しました。

会場・予算の面では「ニューミュンヘン」
の店長が、日大フェニックスのOBという
奇遇から、かなり配慮して下さいました。

さて、昼の試合の興奮が醒めず、親睦会
はかなり盛り上がりました。中でも優勝監
督早田先生の優勝カップでのビール一気飲
みは、迫力がありました(大瓶2本分はあ
ったでしょう)。日大体操部の勢いを象徴
するような一気飲みでした。

この勢いで全日本、そして世界に日大体
操部が大きく飛躍することを願っています。

【祝金・祝品等】

榊セノー、勢能一男、遠藤幸雄、研究部
(津村二郎、近藤明、森昭雄、遠藤幸一、
渡辺仁)、井上靖、林恵子、武本好文、宮
川和三

全日本選手権桜樹懇親会

- 日時 平成2年11月2日(金)
午後7時30分～
場所 石川県小松市
小松グランドホテル「安宅の間」
会費 5,000円
参加 4 早田卓次、木村多喜
8 小柴守夫、林 恵子
9 林 昌幸
10 津村二郎、渡部宣裕
15 住廣 晃、山崎信恵
17 梶山広司
18 室屋武子
20 岡崎高典、慶田盛定
21 平田倫敏、山脇恭二、山脇育子
23 峯田孝幸
25 遠藤幸一、渡辺光昭
29 中根 均
31 井本吉彦、長澤郁子

以上22名

【幹事】住廣 晃、室屋武子、渡辺光昭

【報告】・・・・・・25回卒 遠藤幸一

他大学のOB・OG会が11月3日の団体
自由の終了した夜に宴を開催するところ、

その常識を覆し、団体規定の終わった夜に桜樹懇親会は開催されました。いわば他大学より一步リードして懇親会を開催したわけです。その甲斐あって男子は団体初優勝という栄光を勝ち得ました。日頃の選手の精進、監督・コーチの努力、そして我々日本大学桜樹会員の団結した力で益々発展することを祈念しております。

なお、懇親会残金23,000円は桜樹会に贈られました。

31 田村 真

以上40名

【幹事】遠藤幸一

【報告】・・・・・・25回卒 遠藤幸一

今回の会は、前回と同様、各卒業期の首都圏在住代表者に電話で連絡し、その代表者が他の参加してくれそうな会員に電話連絡するといった方法をとりました。

ところが、菊地総務のご実父がその前々日に逝去され、また、いつも参加される11回卒会員の皆さんも後日同級生で集まるといことで不参加の連絡。一時は会に集まる人数を心配しましたが、その他の代表の方々の協力で予定の人数である40人ちょうどを数えることとなりました。改めてお礼申し上げます。

1次会で盛り上がったことは言うまでもありませんが、年始めの給料日後の“ハナキン”とういことで2次会は分散。私は運よく9名を収容できる居酒屋に4件目で巡り会えましたが、早田監督などはどこにいても満員でふられっぱなしだったそうです。今後も、できれば13~17、21~25回卒の会員も揃えて会を開催したいと思います。なお、1次会における残金32,160円は桜樹会へ寄贈されました。

上記以外にも「インターハイ」をはじめとする各競技会において懇親会を開催しております。別ページの予定表を参考に、近くで競技会が開催されることがありましたら、ぜひ懇親会にも足を運んでください。

平成3年 桜樹新年会(首都圏)報告

日時 平成3年1月25日(金)
午後6時~

場所 新宿西口「栄寿司第2店」

会費 男性6,000円 女性4,000円

- 参加
- 1 石井征也
 - 2 平川文雄、堀田淳二
 - 3 早乙女貞夫
 - 4 上野 剛、早田卓次
 - 5 志賀正昌、小松武雄、小栗郁郎
 - 6 鶴見興人
 - 9 林 昌幸
 - 10 近藤 明、安藤泰行、会田充男、飯島好美、千野良一、箱根 修
 - 13 菅野秀俊、塚田和茂、過足重六、佐々木巖
 - 17 梶山広司
 - 18 皆川哲道、内田民雄、黒崎淑行、久保田一行、橋口幸弘
 - 19 金居俊郎
 - 20 渡辺嘉三
 - 21 平田倫敏
 - 25 遠藤幸一
 - 27 天童 毅
 - 28 林 宏行、藤倉 繁
 - 29 中根 均、水島宏一
 - 30 水島さだ子、長谷川靖、小林隆

平成2年度 日本大学桜樹会収支決算書

日本大学桜樹会 総務 遠藤 幸一

(収支決算書)

自：平成2年4月1日

至：平成3年3月31日

項目	予算額	決算額	増減額
収入総額	1,806,370	2,007,215	200,845
支出総額	1,806,370	1,117,547	688,823
差引(次年度繰越金)	0	889,668	889,668

(収入明細)

項目	予算額	決算額	増減額	備考
前年度繰越金	1,006,370	1,006,370	0	
会費	800,000	895,000	95,000	211名分
寄付	0	0	0	
雑収入	0	84,845	84,845	役員会残金、利息等
記念誌代	0	21,000	21,000	7冊分
特別収入	0	0	0	
合計	1,806,370	2,007,215	200,845	

(支出明細)

項目	予算額	決算額	増減額	備考
事業費	600,000	335,542	264,458	会報、社会人参加
補助費	300,000	268,000	32,000	イッパ、全日本参加
会議費	50,000	3,605	46,395	会議室代
通信費	250,000	233,884	16,116	会報郵送、各種通知
事務費	50,000	8,702	41,298	クックシ-ル、セロテーフ等
印刷費	50,000	27,604	22,396	封筒印刷
雑費	10,000	11,980	▲ 1,980	口座手数料等
予備費	496,370	228,230	268,140	饞別、全日本祝儀等
合計	1,806,370	1,117,547	688,823	

平成 2 年度会費納入状況

総額 905,000円

No.	月 日	氏 名	金 額	No.	月 日	氏 名	金 額
1	2. 4. 1	相沢由美子	2,000	31	5. 31	金子 正史	5,000
2	"	石山佳奈子	2,000	32	"	伊藤 勇	5,000
3	"	井上 千代	2,000	33	"	久保 光正	5,000
4	"	井本 吉彦	2,000	34	"	久保田一行	4,000
5	"	川口 雅志	2,000	35	"	室屋 武子	4,000
6	"	金野 東	2,000	36	"	酒田 隆	4,000
7	"	佐藤 徹	2,000	37	"	山下 敦	3,000
8	"	助信 昌俊	2,000	38	"	齊藤 有理	3,000
9	"	田澤 千晶	2,000	39	"	石川 幸一	2,000
10	"	田村 真	2,000	40	"	田中 知恵	2,000
11	"	都築 正一	2,000	41	"	名倉 靖之	2,000
12	"	堤 千佐子	2,000	42	6. 2	保坂 弘一	5,000
13	"	長澤 郁子	2,000	43	"	田野 哲	5,000
14	"	中野 久美	2,000	44	"	岩田 惇	5,000
15	"	中山 孝之	2,000	45	"	赤井 和子	5,000
16	"	林 洋介	2,000	46	"	安藤 泰行	5,000
17	"	藤井 千法	2,000	47	"	工藤 昌二	10,000
18	"	古川 堅	2,000	48	"	伊東 恭一	5,000
19	4. 2	宮川 直人	3,000	49	"	平川 誠	5,000
20	4. 6	国井 信行	3,000	50	"	木下 咲夫	5,000
21	4. 10	小林 一彦	3,000	51	"	大津 卓也	4,000
22	4. 26	相沢由美子	2,000	52	"	境 保則	4,000
23	5. 24	津村 二郎	5,000	53	"	加藤 安則	3,000
24	5. 26	金居 俊郎	4,000	54	"	川畑 龍雄	3,000
25	"	水島 宏一	2,000	55	6. 4	吉川 輝	5,000
26	"	峯田 孝幸	3,000	56	"	山本 好隆	5,000
27	"	平田 倫敏	4,000	57	"	小林 英子	5,000
28	5. 30	仲内 尚志	4,000	58	"	錦井 利臣	5,000
29	"	鶴峰 亜子	3,000	59	"	山田 秀二	8,000
30	5. 31	岡本みどり	5,000	60	"	藪野 睦明	4,000

No.	月	日	氏名	金額	No.	月	日	氏名	金額
61	6.	4	長沢 和子	3,000	91	6.11	八木久美子	5,000	
62	"		島田 利夫	2,000	92	"	田島 清貴	4,000	
63	"		牧野さだ子	2,000	93	"	大野 裕二	2,000	
64	6.	5	早田 卓次	10,000	94	6.12	中谷 秀明	5,000	
65	"		宇津 豊	5,000	95	"	橋口 幸弘	4,000	
66	"		住広 晃	5,000	96	6.13	佐藤 晶子	2,000	
67	"		黒崎 淑行	4,000	97	"	山本新吾郎	2,000	
68	"		高見 等	4,000	98	6.14	山崎 常雄	4,000	
69	"		水島 克己	4,000	99	"	辻本 容子	2,000	
70	"		樫 一幸	3,000	100	6.15	鶴見 興人	10,000	
71	"		高橋 千春	3,000	101	"	鴨下 哲夫	5,000	
72	"		安里 順一	3,000	102	"	齊藤 繁美	2,000	
73	"		矢島 利康	2,000	103	6.16	鈴木嘉津江	3,000	
74	6.	6	森山 理	5,000	104	6.18	岩井 高志	4,000	
75	"		寺元 良人	5,000	105	6.19	安藤 久実	4,000	
76	"		村上 秀宜	4,000	106	"	松田 洋	4,000	
77	"		吉田 清一	3,000	107	"	河島 勝行	2,000	
78	"		千代 恭司	3,000	108	"	名護 晃	3,000	
79	"		小比類卷英夫	2,000	109	6.20	藤田 力雄	5,000	
80	6.	7	菅野 秀俊	5,000	110	"	山崎 至	3,000	
81	"		清水 克彦	6,000	111	"	伊藤 奈美	2,000	
82	6.	8	大塚 宏	3,000	112	6.23	芳尾 明	5,000	
83	"		天童 毅	2,000	113	"	船木 政明	5,000	
84	"		関口 和人	2,000	114	"	市毛美喜男	5,000	
85	6.	9	門脇 隆	5,000	115	"	富松由三子	4,000	
86	"		山田 隆士	5,000	116	6.25	寛山 秀成	5,000	
87	"		松下 悦子	4,000	117	"	平田 正美	2,000	
88	"		松本 俊一	4,000	118	6.27	河原 正昭	5,000	
89	"		西川 裕二	4,000	119	"	殿垣 哲也	2,000	
90	6.	11	山崎 忠男	5,000	120	6.28	梶山 広司	4,000	

No.	月 日	氏 名	金 額	No.	月 日	氏 名	金 額
121	6. 29	原 弘吉	5,000	151	7. 16	水田 靖夫	5,000
122	"	猪野木明美	3,000	152	7. 17	塚田 和茂	6,000
123	6. 30	竹村 里香	2,000	153	7. 20	山本 俊子	4,000
124	"	三川 敦司	2,000	154	"	渡辺 英明	3,000
125	7. 2	佐藤 之俊	4,000	155	7. 21	木島 智代	3,000
126	"	知念 孝	2,000	156	7. 30	吉村 博	5,000
127	7. 3	舟山 忠広	5,000	157	"	朝倉 和幸	4,000
128	7. 4	仲西 盛光	5,000	158	"	武田かおり	2,000
129	"	岩沢 稔	5,000	159	"	小林 隆	2,000
130	"	田中 章二	5,000	160	7. 31	上野 剛	5,000
131	7. 5	山口 次男	5,000	161	8. 1	長谷部 薫	3,000
132	7. 6	米田 賢一	5,000	162	8. 4	平田 芳和	8,000
133	"	岡本 公子	5,000	163	"	坪井しのぶ	4,000
134	"	椎名 厚	5,000	164	"	二木喜代美	5,000
135	"	杉沼 誠	4,000	165	"	桜井 一男	3,000
136	"	加藤 嘉明	2,000	166	8. 5	三宅 美雄	5,000
137	7. 7	木村 多喜	5,000	167	"	西坂三枝子	3,000
138	"	大塚 文夫	5,000	168	8. 7	大原 健司	10,000
139	"	村上 吉正	15,000	169	8. 8	近藤 明	5,000
140	"	櫛野智恵美	3,000	170	"	森 昭雄	5,000
141	"	小野田博之	3,000	171	8. 9	小柴 守夫	5,000
142	"	上田 秀一	3,000	172	8. 11	千野 良一	5,000
143	7. 10	島崎 康行	5,000	173	8. 12	田嶋しのぶ	3,000
144	"	松山もと子	5,000	174	8. 18	原田 一高	5,000
145	"	塚越美和子	4,000	175	8. 25	後閑 文昌	5,000
146	"	森元 潤一	3,000	176	8. 29	村宮 弘晃	10,000
147	7. 11	伊谷 正一	5,000	177	9. 1	山本 光子	5,000
148	"	山崎 雅昭	5,000	178	"	藤田 昌代	3,000
149	7. 13	相原 和明	5,000	179	9. 3	松田 明	5,000
150	7. 14	正木 恭子	4,000	180	"	神田孝一郎	4,000

No.	月 日	氏 名	金 額	No.	月 日	氏 名	金 額
181	9. 10	鈴木 光雄	5,000	211	2. 11		記念誌
182	〃	畑 みちる	3,000	212	〃		記念誌
183	9. 20	加藤 真理	4,000	213	〃		記念誌
184	9. 29	中森 勉	4,000	214	〃		記念誌
185	10. 4	広川 潔	5,000	215	3. 13	宇野 正信	5,000
186	〃	後藤 郁代	4,000	216	〃	中村 秀也	4,000
187	10. 8	山脇 恭二	3,000	217	3. 15	遠藤 幸一	3,000
188	10. 13	高波 司雄	5,000	218	3. 16	西田佐久良	17,000
189	10. 17	橋口 泰武	15,000				
190	10. 26	小坂井一弘	3,000				
191	11. 6	垂石 守	4,000				
192	11. 11	後藤 史朗	5,000				
193	11. 17	戸沢 滋	5,000				
194	11. 24	慶田盛 定	4,000				
195	11. 26	椎原 英世	5,000				
196	12. 1	山内 悟	5,000				
197	12. 7	野際 摂子	3,000				
198	12. 18	松本 恭子	5,000				
199	12. 20	近藤 盛一	5,000				
200	12. 21	朝倉 徳雄	5,000				
201	12. 30	岡崎 高典	4,000				
202	91. 1. 1	真島 孝禮	5,000				
203	1. 9	渡辺美弥子	4,000				
204	1. 11	潘 鏡雄	9,000				
205	1. 25	箱根 修	10,000				
206	〃		記念誌				
207	1. 26	朝倉 康雄	10,000				
208	2. 11	小俣里知子	10,000				
209	〃		記念誌				
210	〃		記念誌				

平成2年度

競技会成績

30回卒 渡辺 仁

- ・ 国際スポーツフェア体操競技大会
- ・ 東日本インカレ
- ・ アジア大会男子2次予選
- ・ アジア大会男子最終予選兼NHK杯
- ・ 全日本インカレ
- ・ 全日本社会人大会
- ・ アジア大会
- ・ 関東学生新人戦
- ・ 国民体育大会
- ・ 全日本選手権大会
- ・ 中日カップ

’ 9 0 国際スポーツフェア体操競技大会

平成2年5月3～4日

代々木第1体育館

[男子個人総合]

			■	⊞	⊞	⊞	⊞	⊞	□	合計
1位	池谷幸雄	JPN	9.80	9.65	9.75	9.80	9.45	9.90		58.35
2位	ワレリ-リュ-キン	URS	9.70	9.70	9.80	9.55	9.50	9.80		58.05
3位	グレゴリ ミウチン	URS	9.65	9.50	9.70	9.70	9.40	9.75		57.70
4位	西川大輔 (2年)	JPN	9.60	9.70	9.65	9.45	9.55	9.60		57.55
5位	相原 豊	JPN	9.85	9.50	9.70	9.60	9.40	9.45		57.50
6位	ファイクス チャハ	HUN	9.50	9.50	9.45	9.45	9.30	9.65		56.85
7位	フォ リヤン	CHN	9.70	9.55	9.45	9.50	9.40	9.15		56.75
8位	佐藤寿治 (4年)	JPN	9.30	8.55	9.70	9.60	9.70	9.75		56.60

[男子種目別]

■			⊞				
1位	ワレリ-リュ-キン	URS	9.750	1位	ワレリ-リュ-キン	URS	9.750
1位	フォ リヤン	CHN	9.750	1位	西川大輔	JPN	9.750
3位	グレゴリ ミウチン	URS	9.700	3位	フォ リヤン	CHN	9.725
3位	カロファー ヒリストゾフ	BUL	9.650	4位	畠田好章	JPN	9.600
5位	相原 豊	JPN	9.650	5位	ファイクス チャハ	HUN	9.550
6位	池谷幸雄	JPN	9.600	5位	カロファー ヒリストゾフ	BUL	9.550

⊞			⊞				
1位	ワレリ-リュ-キン	URS	9.875	1位	ワレリ-リュ-キン	URS	9.725
2位	グレゴリ ミウチン	URS	9.800	1位	スベン ウルリヒ	GDR	9.600
3位	ホダ ラスロ	HUN	9.725	3位	グレゴリ ミウチン	URS	9.475
4位	池谷幸雄	JPN	9.650	4位	池谷幸雄	JPN	9.425
4位	カロファー ヒリストゾフ	BUL	9.650	5位	相原 豊	JPN	9.412
6位	相原 豊	JPN	9.600	6位	フォ リヤン	CHN	9.375

⊞			□				
1位	畠田好章	JPN	9.800	1位	池谷幸雄	JPN	9.800
2位	フォ リヤン	CHN	9.725	1位	グレゴリ ミウチン	URS	9.800
3位	ワレリ-リュ-キン	URS	9.700	3位	佐藤寿治	JPN	9.775
3位	佐藤寿治	JPN	9.700	4位	スベン ウルリヒ	GDR	9.700
5位	カロファー ヒリストゾフ	BUL	9.500	5位	ファイクス チャハ	HUN	9.625
5位	ホダ ラスロ	HUN	9.500	6位	ホダ ラスロ	HUN	9.550

[女子個人総合]

			☐	☐	☐	■	合計
1位	オクサ チュソウイチナ	URS	9.925	9.700	9.825	9.800	39.250
2位	三浦華子	JPN	9.800	9.750	9.675	9.550	38.775
3位	マリッサ ローウイング	CAN	9.825	9.700	9.550	9.650	38.725
4位	タチアナ ゲツ-	URS	9.850	9.425	9.600	9.750	38.625
5位	エレナ アブ ラシトウヤ	URS	9.850	9.475	9.300	9.825	38.450
6位	信田美帆	JPN	9.600	9.150	9.750	9.650	38.150
7位	ニコソウ イッチ ラウ イニア	ROM	9.850	9.600	8.625	9.675	37.750
8位	ミント リセル カメリア	ROM	9.025	9.250	9.725	9.650	37.650
8位	河田浩衣	JPN	9.650	9.050	9.500	9.450	37.650

[女子種目別]

☐			☐				
1位	オクサ チュソウイチナ	URS	9.875	1位	イヨン イウ-	CHN	9.825
2位	エレナ アブ ラシトウヤ	URS	9.825	2位	タチアナ ゲツ-	URS	9.725
3位	ニコソウ イッチ ラウ イニア	ROM	9.782	2位	リー イファン	CHN	9.725
4位	瀬尾京子	JPN	9.738	4位	三浦華子	JPN	9.712
5位	真田マキ子	JPN	9.462	5位	ニコソウ イッチ ラウ イニア	ROM	9.687
6位	リー イファン	CHN	8.675	6位	マリッサ ローウイング	CAN	9.675

☐			■				
1位	オクサ チュソウイチナ	URS	9.850	1位	オクサ チュソウイチナ	URS	9.850
2位	タチアナ ゲツ-	URS	9.825	2位	リー イファン	CHN	9.775
3位	マリッサ ローウイング	CAN	9.800	3位	信田美帆	JPN	9.750
4位	ミント リセル カメリア	ROM	9.775	3位	ニコソウ イッチ ラウ イニア	ROM	9.750
5位	ミッシェル キャンピ	USA	9.650	5位	ミント リセル カメリア	ROM	9.700
6位	信田美帆	JPN	9.587	6位	三浦華子	JPN	9.562

第24回東日本学生体操競技選手権大会

平成2年6月1日～3日
茅ヶ崎市総合体育館

[日本大学] 男子

氏名	学年	■	☐	☐	☐	☐	☐	合計
佐藤寿治	4	9.10	9.50	8.75	9.60	9.40	9.65	56.00
石井宏樹	4	9.50	8.75	9.05	9.45	8.25	8.65	53.65
竹田盛勝	3	キソ	9.40	9.00	9.70	9.35	キソ	37.45
松永政行	3	9.15	9.35	9.50	9.15	9.65	9.50	56.30
中塚伸次	2	8.95	9.10	8.65	8.50	9.50	8.50	53.20
西川大輔	2	9.80	9.80	9.35	9.55	9.75	8.60	56.85
ベスト5		46.50	47.15	45.65	47.45	47.65	44.90	279.30
大塚孝幸	4	8.95	7.05	8.50	9.10	8.60	8.50	50.70
高井一成	4	8.95	7.00	8.85	8.65	8.75	8.80	51.00
平井博之	3	9.10	7.35	8.95	9.50	9.05	9.05	53.00

[日本体育大学] 男子

氏名	学年	■	☐	☐	☐	☐	☐	合計
小野武彦	4	9.40	8.55	9.45	9.60	8.95	9.30	55.25
海野圭一	4	9.15	9.40	8.90	9.75	9.30	9.50	56.00
佐藤幸夫	4	9.10	9.45	9.15	9.10	9.40	9.30	55.50
岩松昭雄	3	9.30	9.25	9.15	9.75	9.60	9.45	56.50
池谷幸雄	2	9.75	9.55	9.75	9.85	9.65	9.75	58.30
相原 豊	2	9.60	9.00	9.55	9.30	9.75	9.60	56.80
ベスト5		47.20	46.65	47.05	48.25	47.70	47.60	284.45
栗原 茂	2	7.70	8.80	9.05	9.30	9.30	8.80	52.95
荒牧大介	2	9.40	8.40	9.65	9.10	9.15	9.20	54.90
渡辺進弥	1	8.50	8.70	8.85	8.80	9.00	9.10	52.95

[順天堂大学] 男子

氏名	学年	■	田	田	田	田	田	合計
北村啓一	2	8.40	8.45	8.90	8.70	8.35	8.75	51.55
篠塚久蔵	4	9.50	8.95	8.45	9.20	9.45	9.00	54.55
岸本敦志	4	9.05	8.80	8.90	8.85	9.20	8.35	53.15
田野辺満	3	8.40	9.20	8.15	9.15	9.25	8.80	52.95
吉居 聡	3	9.20	8.75	9.20	8.75	9.25	8.80	53.95
宮川貴史	2	8.45	8.40	9.30	8.45	8.85	8.80	52.25
ベスト5		44.60	44.15	44.75	44.65	46.00	44.15	263.00
笠松信行	2	8.90	8.15	8.35	8.90	8.35	8.75	51.40
漆崎剛雄	2	8.95	7.85	9.20	8.80	8.85	8.60	52.25
駒 利夫	1	9.45	8.65	8.75	8.80	9.00	7.50	52.15

[団体総合] 男子

1位	日本体育大学	284.45
2位	日本大学	279.30
3位	順天堂大学	268.30
4位	東海大学	263.95
5位	筑波大学	251.10
6位	仙台大学	249.85

[個人総合] 男子

1位	池谷幸雄 (日体)	58.30
2位	西川大輔 (日大)	56.85
3位	相原 豊 (日体)	56.80
4位	岩松昭雄 (日体)	56.50
5位	松永政行 (日大)	56.30
6位	佐藤寿治 (日大)	56.00
6位	海野圭一 (日体)	56.00

14位	石井宏樹	16位	中塚伸次
19位	平井博之	35位	高井一成
39位	大塚孝幸	91位	竹田盛勝

[種目別] 男子

■	1位 西川大輔 9.80	田	1位 西川大輔 9.80	田	1位 池谷幸雄 9.75
	2位 池谷幸雄 9.75		2位 池谷幸雄 9.55		2位 荒牧大介 9.65
	3位 相原 豊 9.60		3位 佐藤寿治 9.50		3位 相原 豊 9.55
	4位 篠塚久蔵 9.50		4位 佐藤幸夫 9.45		4位 松永政行 9.50
	4位 石井宏樹 9.50		5位 海野圭一 9.40		5位 小野武彦 9.45
	6位 駒 利夫 9.45		5位 竹田盛勝 9.40		6位 西川大輔 9.35

田	1位 池谷幸雄 9.85	田	1位 西川大輔 9.75	田	1位 池谷幸雄 9.75
	2位 岩松昭雄 9.75		1位 相原 豊 9.75		2位 佐藤寿治 9.65
	2位 海野圭一 9.75		3位 松永政行 9.65		3位 相原 豊 9.60
	4位 竹田盛勝 9.70		3位 池谷幸雄 9.65		4位 松永政行 9.50
	5位 佐藤寿治 9.60		5位 岩松昭雄 9.60		4位 海野圭一 9.50
	5位 小野武彦 9.60		6位 中塚伸次 9.50		6位 岩松昭雄 9.45

[日本大学] 女子

氏名	学年	㊦	㊧	㊨	■	合計
川崎聖子	3	8.300	8.950	7.600	8.850	33.700
須田千絵	3	8.200	8.250	7.500	8.800	32.750
平野真由美	3	8.675	8.700	7.450	8.600	33.425
小林明子	2	8.625	8.450	7.850	8.950	33.875
太田真由美	1	9.250	8.550	8.400	9.300	35.500
江本奈美	1	8.550	8.850	8.350	8.750	34.500
ベスト5		43.400	43.500	39.700	44.650	171.250
伊東美智子	2	キッ	キッ	キッ	キッ	0.000
衛藤聖子	2	キッ	キッ	キッ	キッ	0.000
宮本しおり	2	8.400	8.450	8.100	8.250	33.200

[団体総合] 女子

1位	筑波大学	179.450
2位	日本体育大学	179.425
3位	日本大学	171.250
4位	東京女子体育大学	169.075
5位	東海大学	165.575
6位	日本女子体育大学	164.275

[個人総合] 女子

1位	井田広子 (筑波)	37.000	
2位	篠原あゆ美 (日体)	36.525	
3位	吉田美奈子 (筑波)	36.150	
3位	七原由理子 (日体)	36.150	
5位	山中陽子 (日体)	36.050	
6位	伊藤佐喜子 (筑波)	35.825	
9位	太田真由美	17位	江本奈美
23位	小林明子	26位	川崎聖子
28位	平野真由美	31位	宮本しおり
34位	須田千絵		

[種目別] 女子

㊦	㊧	㊨
1位 羽鳥公香 9.475	1位 平野裕子 9.400	1位 井田広子 9.100
2位 井田広子 9.450	2位 篠原あゆ美 9.200	2位 七原由理子 9.050
3位 篠原あゆ美 9.375	2位 羽鳥公香 9.200	3位 伊藤佐喜子 8.975
4位 七原由理子 9.300	4位 吉田美奈子 9.100	4位 井関小百合 8.925
4位 山中陽子 9.300	4位 北村伊都子 9.100	5位 北村伊都子 8.900
4位 中村静佳 9.300	6位 井田広子 9.000	6位 篠原あゆ美 8.850
		6位 隅由佳里 8.850
■		
1位 井田広子 9.450		
2位 吉田美奈子 9.350		
3位 太田真由美 9.300		
3位 七原由理子 9.300		

第11回アジア大会男子日本代表第2次競技会

平成2年7月1日
代々木第2体育館

[個人総合]

			■	田	田	田	田	田	合計
1位	西川大輔 (日大)	2年	9.75	9.80	9.60	9.55	9.20	9.55	57.45
1位	池谷幸雄 (日体)		9.45	9.65	9.60	9.55	9.65	9.55	57.45
3位	佐藤寿治 (日大)	4年	9.15	9.60	9.65	9.60	9.70	9.45	57.15
4位	相原 豊 (日体)		9.50	9.25	9.60	9.65	9.55	8.95	56.50
5位	畠田好章 (鳴門高)		9.40	9.65	8.60	9.20	9.70	9.70	56.25
6位	岩松昭雄 (日体)		9.65	9.20	8.90	9.70	9.60	9.10	56.15
7位	松永政行 (日大)	3年	9.10	9.00	9.40	9.10	9.70	9.50	55.80
8位	松本善己 (河合)		9.00	9.30	9.15	8.95	9.45	9.45	55.30
9位	知念 孝 (河合)	30期	9.35	9.55	9.25	9.40	9.00	8.65	55.20
13位	水島宏一 (大和)	29期	9.35	8.80	9.15	9.30	9.10	9.00	54.70
17位	田村 真 (大和)	31期	9.25	8.95	8.90	9.20	9.40	8.55	54.25
23位	長谷川靖 (大和)	30期	8.60	8.75	8.70	9.00	9.30	9.00	53.35
24位	石井宏樹 (日大)	4年	8.55	8.55	8.75	9.40	9.05	8.90	53.20
26位	井本吉彦 (山形ク)	31期	8.50	8.00	8.95	8.95	8.85	9.30	52.55
30位	小林 隆 (大和)	30期	9.05	8.35	8.55	8.85	9.10	8.40	52.30

第11回アジア大会決定競技会兼NHK杯

平成2年7月14～15日
大和市スポーツセンター

[男子個人総合] NHK杯

			■	田	田	田	田	田	合計
1位	相原 豊 (日体)		9.70	9.45	9.60	9.80	9.80	9.70	58.05
2位	池谷幸雄 (日体)		9.70	9.75	9.70	9.60	9.40	9.80	57.95
3位	西川大輔 (日大)	2年	9.75	9.80	9.55	9.45	9.15	9.55	57.25
4位	佐藤寿治 (日大)	4年	8.90	9.70	9.60	9.65	9.65	9.65	57.15
5位	松永政行 (日大)	3年	9.05	9.40	9.40	9.70	9.55	9.65	56.75
6位	中村仁一 (紀陽)		9.60	9.75	9.15	9.55	9.60	9.00	56.65
7位	畠田好章 (鳴門高)		9.50	9.70	8.70	9.30	9.90	9.10	56.25
8位	蒲生伸治 (石山眼)		9.65	9.25	9.20	9.25	9.30	9.45	56.10
9位	本多守政 (大和)		9.25	9.20	9.40	9.45	9.35	9.35	56.00
10位	知念 孝 (河合)	30期	9.00	9.70	9.45	9.25	9.20	9.30	55.90
15位	田村 真 (大和)	31期	9.55	8.45	9.30	9.30	9.45	9.15	55.20
15位	長谷川靖 (大和)	30期	9.20	9.00	9.40	9.10	9.35	9.15	55.20
17位	石井宏樹 (日大)	4年	9.30	8.65	9.00	9.40	9.20	9.50	55.05
24位	小林 隆 (大和)	30期	9.20	8.80	8.65	9.20	9.00	9.30	54.15
26位	水島宏一 (大和)	29期	9.00	9.20	9.15	9.05	8.80	8.75	53.95
28位	井本吉彦 (山形ク)	31期	8.95	8.70	8.90	8.80	9.10	9.25	53.70

[男子個人総合] 代表決定

		得点	持点	合計
1位	池谷幸雄	57.95	57.45	115.40
2位	西川大輔	57.25	57.45	114.70
3位	相原 豊	58.05	56.50	114.55
4位	佐藤寿治	57.15	57.15	114.30
5位	松永政行	56.75	55.80	112.55
6位	畠田好章	56.25	56.25	112.50
7位	岩松昭雄	55.75	56.15	111.90

9位	知念 孝	55.90	55.20	111.10
16位	田村 真	55.20	54.25	109.45
18位	水島宏一	53.95	54.70	108.65
19位	長谷川靖	55.20	53.35	108.55
21位	石井宏樹	55.05	53.20	108.25
26位	小林 隆	54.15	52.30	106.45
27位	井本吉彦	53.70	52.55	106.25

[女子個人総合]

1位	小菅麻里 (朝日ク)	自1	9.850	9.800	9.800	9.800	39.250	78.175
		自2	9.900	9.800	9.375	9.850	38.925	
2位	瀬尾京子 (朝日ク)	自1	9.900	9.850	9.550	9.650	38.950	77.775
		自2	9.850	9.825	9.450	9.700	38.825	
3位	信田美帆 (朝日ク)	自1	9.775	9.725	9.800	9.650	38.950	77.750
		自2	9.775	9.625	9.700	9.700	38.800	
4位	真田マキ子 (朝日ク)	自1	9.800	9.650	9.550	9.700	38.700	77.600
		自2	9.675	9.750	9.750	9.725	38.700	
5位	三浦華子 (朝日ク)	自1	9.700	9.775	9.500	9.675	38.650	77.175
		自2	9.700	9.775	9.625	9.425	38.525	
6位	河田浩衣 (朝日生)	自1	9.600	9.200	9.575	9.150	37.525	75.550
		自2	9.650	9.400	9.550	9.425	38.025	
7位	小澤梨恵 (藤本ク)	自1	9.325	8.750	9.250	9.050	36.375	73.450
		自2	9.400	9.050	9.350	9.275	37.075	

第44回全日本学生体操競技選手権大会

平成2年8月6日～9日
 尼崎市記念公園総合体育館

[日本大学] 男子 競技 I a b

氏名	学年		■	☰	☲	☱	☴	☵	合計	総計
佐藤寿治	4	規	9.60	9.70	9.80	9.45	9.65	9.65	57.85	
		自	9.00	9.60	9.65	9.65	9.80	9.75	57.45	115.30
石井宏樹	4	規	9.40	7.45	9.25	9.30	9.50	9.60	54.50	
		自	9.50	9.10	9.05	9.30	8.45	9.60	55.00	109.50
松永政行	3	規	9.25	9.55	9.50	9.20	9.50	9.65	56.65	
		自	9.30	9.40	9.70	9.25	9.80	9.70	57.15	113.80
林 克彦	2	規	9.20	9.00	9.70	8.70	9.30	9.45	55.35	
		自	9.15	9.05	9.40	8.85	9.35	9.25	55.05	110.40
西川大輔	2	規	9.60	9.80	9.65	9.40	9.75	9.70	57.90	
		自	9.70	9.10	9.65	9.55	9.75	9.55	57.30	115.20
中塚伸次	2	規	9.35	9.25	9.00	8.85	9.05	8.90	54.40	
		自	9.10	9.20	8.75	8.75	9.50	9.30	54.60	109.00
ベスト5		規	47.20	47.30	47.90	46.20	47.70	48.05	284.35	
		自	46.75	46.40	47.45	46.60	48.20	47.90	283.30	567.65
高井一成	4	規	9.05	8.40	8.35	9.00	8.10	8.85	51.75	
		自	9.00	7.40	8.70	8.60	8.70	8.85	51.25	103.00
大塚孝幸	4	規	8.75	8.30	7.90	8.75	8.40	9.00	51.10	
		自	キッ	8.75	8.10	8.30	キッ	キッ	25.15	76.25
藤原由文	4	規	8.35	7.35	8.60	9.00	9.00	8.10	50.40	
		自	8.30	8.25	8.70	8.50	9.10	7.55	50.40	100.80
平井博之	3	規	9.00	8.90	8.25	8.45	8.75	9.10	52.45	
		自	8.25	9.05	8.65	8.50	9.00	8.25	51.70	104.15

[団体総合] 男子

	規定	自由	合計
1位 日本大学	284.35	283.30	567.65
2位 日本体育大学	280.75	283.55	564.30
3位 順天堂大学	269.95	271.85	541.80
4位 筑波大学	263.30	265.95	529.25
5位 中京大学	260.75	267.45	528.20
6位 東海大学	259.65	267.40	527.05

[日本体育大学] 男子 競技 I a b

氏名	学年		■	田	田	田	田	田	□	合計	総計
小野武彦	4	規	8.70	9.00	9.65	9.20	9.45	9.15	55.15		
		自	9.45	9.15	9.25	9.25	9.45	9.00	55.15	110.70	
佐藤幸夫	4	規	9.70	9.20	9.20	9.00	9.10	9.25	55.45		
		自	9.40	9.50	9.40	9.30	9.40	7.75	54.75	110.20	
海野圭一	4	規	8.80	9.35	9.45	9.00	9.15	9.30	55.05		
		自	8.85	9.20	8.95	8.90	9.60	9.20	54.70	109.75	
岩松昭雄	3	規	0.00	9.20	9.20	9.35	9.40	9.40	46.50		
		自	0.00	9.45	9.10	9.65	9.80	9.10	47.10	93.65	
池谷幸雄	2	規	9.35	9.45	9.60	9.55	9.55	9.65	57.15		
		自	9.75	9.10	9.85	9.60	9.70	9.70	57.70	114.85	
相原 豊	2	規	9.45	9.30	9.60	9.50	9.45	9.55	56.85		
		自	9.65	9.30	9.70	9.75	9.70	9.75	57.85	114.70	
ベスト5		規	46.00	46.50	47.50	46.60	47.00	47.15	280.75		
		自	47.10	46.60	47.30	47.55	48.25	46.75	280.75	564.30	
栗原 茂	2	規	9.20	9.25	8.30	8.90	9.45	8.95	54.05		
		自	8.85	9.20	9.05	8.50	9.20	9.00	53.80	107.85	
荒牧大介	2	規	9.00	7.50	9.60	9.45	8.80	9.20	53.55		
		自	9.40	8.75	9.65	8.70	8.80	6.00	51.30	104.85	
渡辺進弥	1	規	8.95	8.90	9.05	9.10	8.75	8.65	53.40		
		自	8.55	9.40	9.00	8.50	9.30	8.85	53.60	107.00	
木下裕一	3	規	8.10	8.40	8.85	8.40	9.10	7.85	50.70		
		自	8.60	9.20	9.10	8.40	9.15	7.90	52.35	103.05	

[個人総合] 男子 競技 II

		■	田	田	田	田	田	□	合計
1位	西川大輔 (日大)	9.800	9.800	9.700	9.375	9.750	9.500	57.925	
2位	相原 豊 (日体)	9.450	9.350	9.600	9.650	9.800	9.600	57.450	
3位	池谷幸雄 (日体)	9.600	9.400	9.550	9.300	9.700	9.700	57.250	
4位	佐藤寿治 (日大)	9.250	9.700	9.350	9.450	9.800	9.650	57.200	
5位	佐藤幸夫 (日体)	9.500	9.300	9.350	9.350	9.500	9.100	56.100	
6位	松永政行 (日大)	8.950	9.300	9.750	9.275	9.600	9.150	56.025	
8位	林 克彦	54.350							
9位	平井博之	54.175							
10位	中塚伸次	53.925							
12位	石井宏樹	53.550							

[日本大学] 女子 競技 I a b

氏 名 学年		☐	☐	☐	■	合計	総計
平野真由美 3	規	8.800	8.050	7.700	8.800	33.350	
	自	8.350	8.300	7.750	9.000	33.400	66.750
豊田麻規子 3	規	8.550	7.950	7.000	7.550	31.050	
	自	9.200	8.000	7.650	8.300	33.150	64.200
川崎聖子 3	規	8.175	8.300	7.950	7.400	31.825	
	自	8.475	8.000	6.850	8.450	31.800	63.625
伊東美智子 2	規	8.575	8.850	7.800	8.400	33.625	
	自	8.325	8.550	7.550	8.425	32.850	66.475
宮本しおり 2	規	8.250	8.600	7.600	7.550	32.000	
	自	8.250	8.400	8.450	8.150	33.250	65.250
太田真由美 1	規	9.350	8.400	8.000	8.400	34.150	
	自	9.350	8.650	8.450	9.100	35.575	69.725
ベスト5	規	43.525	42.200	39.050	40.700	165.475	
	自	43.725	41.900	39.850	43.300	168.775	334.250
江本奈美 1	規	8.250	8.200	7.950	7.950	32.350	
	自	8.600	7.250	8.300	8.050	32.200	64.550
須田千絵 3	規	8.600	8.100	7.500	7.750	31.950	
	自	8.450	7.450	7.800	8.450	32.150	64.100
杉田千恵 1	規	8.200	8.400	7.350	7.150	31.100	
	自	8.800	7.900	7.150	8.700	32.550	63.650

[団体総合] 女子

	規定	自由	合計
1位 筑波大学	179.225	180.025	359.250
2位 日本体育大学	178.925	179.775	358.700
3位 東京女子体育大学	172.150	170.100	342.250
4位 武庫川女子大学	167.750	168.850	336.600
5位 日本大学	165.475	168.775	334.250
6位 東海大学	163.000	161.275	324.275

[個人総合] 女子 競技Ⅱ

	🏠	🏠	🏠	■	合計
1位 七原由理子 (日体)	9.150	9.050	9.075	9.300	36.575
2位 羽鳥公香 (筑波)	8.775	8.750	8.850	9.050	35.425
3位 山中陽子 (日体)	8.512	9.450	9.300	8.000	35.262
4位 行森ルミ子 (武庫)	8.537	9.200	9.050	8.325	35.112
5位 棚橋賜穂子 (日体)	8.612	8.950	8.200	9.250	35.012
6位 太田果良 (日体)	8.650	9.000	9.200	8.150	35.000
11位 太田真由美 (日大)	8.637	7.800	8.350	9.225	34.012

[種目別] 男子

■	🏠	🏠
1位 西川大輔 9.800	1位 西川大輔 9.800	1位 松永政行 9.750
2位 池谷幸雄 9.600	2位 佐藤寿治 9.700	2位 西川大輔 9.700
3位 佐藤幸夫 9.500	2位 各務 渡 9.700	3位 相原 豊 9.600
3位 藤田幹則 9.500		

🏠	🏠	🏠
1位 相原 豊 9.650	1位 佐藤寿治 9.800	1位 池谷幸雄 9.700
2位 佐藤寿治 9.450	1位 相原 豊 9.800	2位 佐藤寿治 9.650
3位 西川大輔 9.375	3位 西川大輔 9.750	2位 猪口敏之 9.650
6位 松永政行 9.275	5位 松永政行 9.600	5位 西川大輔 9.500
	6位 中塚伸次 9.500	

[種目別] 女子

🏠	🏠	🏠
1位 井田広子 9.250	1位 山中陽子 9.450	1位 山中陽子 9.300
2位 七原由理子 9.150	2位 行森ルミ子 9.200	2位 太田果良 9.300
3位 羽鳥公香 8.775	3位 七原由理子 9.050	3位 七原由理子 9.075
5位 太田真由美 8.637	3位 北村伊都子 9.050	

■
1位 七原由理子 9.300
2位 棚橋賜穂子 9.250
3位 太田真由美 9.225
3位 平野裕子 9.225

第23回全日本社会人体操競技選手権大会

平成2年9月8～9日
山形市総合スポーツセンター

[団体総合] 男子1部

		■	田	田	田	田	田	合 計	総合計	
1位	大和銀行	規	47.30	46.75	45.60	47.25	46.25	46.45	279.60	559.50
		自	46.95	45.45	47.00	47.15	47.60	45.75	279.90	
2位	河合楽器	規	46.00	44.60	46.00	47.30	46.60	47.00	277.50	558.30
		自	46.95	45.65	47.25	47.05	46.85	47.05	280.80	
3位	石山眼鏡	規	46.35	45.75	45.45	47.15	47.00	45.80	277.50	551.75
		自	45.95	44.25	45.35	47.15	46.50	45.05	274.25	

[個人総合] 男子1部

			■	田	田	田	田	田	合 計	総合計	
1位	知念 孝	河合楽器	30期	9.50	9.70	9.35	9.45	9.40	9.60	57.00	114.50
				9.60	9.65	9.65	6.55	9.60	9.45	57.50	
2位	水島宏一	大和銀行	29期	9.65	9.50	9.00	9.50	9.05	9.50	56.20	112.95
				9.60	9.35	9.25	9.30	9.60	9.65	56.75	
3位	中村仁一	紀陽銀行		9.45	9.70	9.05	9.55	8.55	9.40	55.70	112.85
				9.60	9.65	9.25	9.60	9.60	9.45	57.15	
4位	今西 慶	石山眼鏡		9.30	9.25	9.45	9.55	9.60	9.20	56.35	112.75
				9.25	9.00	9.40	9.65	9.60	9.50	56.40	
5位	田村 真	大和銀行	31期	9.45	9.55	9.45	9.15	9.40	9.25	56.25	112.65
				9.50	9.30	9.60	9.30	9.50	9.20	56.40	
6位	蒲生伸治	石山眼鏡		9.35	9.10	9.15	9.40	9.40	9.35	55.75	112.30
				9.65	9.35	9.30	9.60	9.20	9.45	56.55	
7位	本多守政	大和銀行		9.25	9.30	8.85	9.60	9.30	9.35	55.65	112.00
				9.55	9.15	9.35	9.60	9.35	9.35	56.35	
8位	加藤裕之	大和銀行		8.90	9.35	9.40	9.50	9.55	8.90	55.60	111.85
				9.25	8.80	9.50	9.70	9.65	9.35	56.25	
14位	井本吉彦	山形クラ	31期	8.85	9.20	8.75	9.00	9.30	9.10	54.20	109.05
				9.20	9.00	9.15	9.00	8.95	9.55	54.85	
20位	小林 隆	大和銀行	30期	9.45	9.05	8.90	9.50	8.95	9.10	54.95	107.80
				9.05	8.75	8.90	9.25	9.50	7.40	52.85	
28期	長谷川靖	大和銀行	30期	9.50	8.35	8.85	9.05	8.80	9.25	53.80	106.15
				8.05	8.85	9.30	9.15	8.80	8.20	52.35	
30位	峯田孝幸	大和銀行	23期	9.00	8.30	7.95	9.30	8.75	8.85	52.15	104.75
				8.90	8.30	8.45	8.85	8.90	9.20	52.60	

[種目別] 男子1部

■	1位 水島宏一	19.25	☒	1位 知念 孝	19.35	☐	1位 田村 真	19.05
	1位 寺尾直之	19.25		1位 中村仁一	19.35		2位 知念 孝	19.00
	3位 篠原秀幸	19.10		3位 水島宏一	18.85		3位 加藤裕之	18.90
	3位 知念 孝	19.10		3位 田村 真			9位 水島宏一	18.25
	7位 田村 真	18.95		8位 井本吉彦	18.20			
☒	1位 今西 慶	19.20	☒	1位 加藤裕之	19.20	☐	1位 水島宏一	19.15
	1位 本多守政	19.20		1位 今西 慶	19.20		1位 米井俊則	19.15
	1位 加藤裕之	19.20		3位 寺尾直之	19.05		3位 金本 誠	19.10
	5位 知念 孝	19.00		4位 知念 孝	19.00		4位 知念 孝	19.05
				6位 田村 真	18.90			
				7位 水島宏一	18.65			

[個人総合] 女子1部

			☒	☒	☒	■	合計	総合計
1位	河田浩衣	朝日生命	9.40	9.50	9.00	9.75	37.35	
			9.60	9.65	9.50	9.60	38.35	76.00
2位	清水久代	朝日生命	9.20	8.35	8.10	8.00	33.65	
			8.90	9.15	8.45	9.20	35.70	69.35
3位	福嶋千晶	朝日生命	8.25	8.75	8.80	8.70	34.50	
			8.80	8.55	8.15	9.00	34.50	69.00
4位	武久直美	東筑紫体ク	8.45	8.50	7.40	8.30	32.65	
			8.50	8.60	7.00	8.55	32.65	65.30
5位	長澤郁子	日大桜樹ク	8.65	8.25	7.30	8.00	32.30	
			8.20	7.40	8.15	8.55	32.30	64.50
6位	松浦奈穂子	藤村ク	7.70	6.00	6.90	8.25	28.85	
			8.20	7.30	7.35	8.40	31.25	60.10
7位	松本文恵	京都サイト	8.10	4.20	6.20	7.10	25.60	
			8.25	8.10	8.15	8.70	33.20	58.80
8位	久保田美紀	藤村ク	7.65	6.05	6.80	7.15	27.65	
			8.65	6.80	7.50	7.90	30.85	58.50

[種目別] 女子1部

順位	氏名	得点	順位	氏名	得点	順位	氏名	得点
1位	河田浩衣	19.00	1位	河田浩衣	19.15	1位	河田浩衣	18.50
2位	清水久代	18.10	2位	清水久代	17.50	2位	福嶋千晶	16.95
3位	福嶋千晶	17.05	3位	福嶋千晶	17.30	3位	清水久代	16.55
5位	長澤郁子	16.85	5位	長澤郁子	15.65	4位	長澤郁子	15.45

1位	河田浩衣	19.35
2位	福嶋千晶	17.70
3位	清水久代	17.20
6位	長澤郁子	16.55

[団体総合] 男子2部

順位	種目	■	⊕	⊖	⊗	⊘	□	合計
1位	ガйм体操ク	37.15	35.20	36.00	36.75	35.65	35.95	216.70
2位	日大桜樹ク	36.20	34.85	36.20	35.15	35.70	35.45	213.55
3位	グリーンメイト	33.65	25.05	32.90	34.50	33.45	29.10	118.65
4位	加茂体操ク	33.85	22.20	30.50	34.75	29.20	31.40	181.90
5位	ピープルスポ	35.40	19.25	32.00	34.20	31.30	27.20	179.35
6位	因島体操ク	32.35	21.05	29.55	33.30	31.30	23.55	171.10

[個人総合] 男子2部

順位	氏名	種目	期	■	⊕	⊖	⊗	⊘	□	合計
1位	早瀬幸博	ガйм	23期	9.55	8.75	9.45	9.60	8.60	9.50	55.45
2位	千代恭司	ガйм	26期	9.35	8.95	9.20	9.05	9.10	9.15	54.80
3位	島田利夫	日大桜樹	27期	9.00	9.00	9.40	9.05	9.40	8.90	54.75
4位	川畑龍雄	日大桜樹	26期	9.20	9.15	9.30	8.90	9.20	8.70	54.45
5位	大沢一路	中京ク		9.50	8.90	9.35	9.00	9.00	8.50	54.25
6位	杉山晋一	ガйм		8.90	8.90	8.60	9.30	9.20	8.30	53.20
8位	殿垣哲也	日大桜樹	28期	9.00	8.60	8.90	8.60	8.45	9.05	52.60
9位	平井良幸	加茂体ク	30期	9.40	7.70	8.70	8.80	8.50	8.85	51.95
12位	都築正一	日大桜樹	31期	8.90	8.05	8.60	8.60	8.65	8.80	51.60
14位	中根 均	大和銀行	29期	8.85	7.50	8.90	8.65	8.30	8.60	50.80
17位	金野 東	日大桜樹	31期	9.00	8.10	7.90	8.35	8.35	8.35	50.05
18位	佐藤善幸	山形体ク	29期	9.10	6.50	8.40	8.75	8.85	8.15	49.75
27位	渡辺英明	ピープル	23期	8.65	5.20	7.70	8.50	7.70	7.85	45.60

[種目別] 男子2部

■	1位 早瀬幸博 9.55	⊞	1位 川畑龍雄 9.15	⊞	1位 早瀬幸博 9.45
	2位 大沢一路 9.50		2位 島田利夫 9.00		2位 島田利夫 9.40
	3位 平井良幸 9.40		3位 千代恭司 8.95		3位 大沢一路 9.35
	4位 千代恭司 9.35		6位 早瀬幸博 8.75		4位 川畑龍雄 9.30
	5位 川畑龍雄 9.20		7位 殿垣哲也 8.60		5位 千代恭司 9.20
	7位 佐藤善幸 9.10				

⊞	1位 早瀬幸博 9.60	⊞	1位 島田利夫 9.40	⊞	1位 早瀬幸博 9.50
	2位 杉山晋一 9.30		2位 川畑龍雄 9.20		2位 千代恭司 9.15
	3位 島田利夫 9.05		2位 杉山晋一 9.20		3位 殿垣哲也 9.05
	3位 千代恭司 9.05		4位 千代恭司 9.10		5位 島田利夫 8.90
	6位 川畑龍雄 8.90				6位 平井良幸 8.85
					7位 都築正一 8.80

[団体総合] 女子2部

1位 日体スワロー	28.45	15.50	15.95	16.75	76.65
-----------	-------	-------	-------	-------	-------

[個人総合] 女子2部

			⊞	⊞	⊞	■	合計
1位 田口由美	藤村ク	8.50	8.30	8.40	8.65	33.85	
2位 田澤千晶	スワニー	8.05	7.90	7.00	8.50	31.45	
3位 高山智美	藤村ク	8.25	7.30	7.35	7.75	30.65	
4位 後藤彩子	茗溪ク	8.00	7.30	7.10	8.20	30.60	
5位 松崎光余	茗溪ク	8.45	5.60	5.65	7.10	26.80	

[種目別] 女子2部

⊞	1位 田口由美 8.50	⊞	1位 田口由美 8.30	⊞	1位 田口由美 8.40
	2位 松崎光余 8.45		2位 田澤千晶 7.90		2位 高山智美 7.35
	3位 高山智美 8.25		3位 高山智美 7.30		3位 後藤彩子 7.10
	4位 田澤千晶 8.05				4位 田澤千晶 7.00

■	1位 田口由美 8.65
	2位 田澤千晶 8.50
	3位 後藤彩子 8.20

第11回アジア大会

平成2年9月23日～26日
北京

[団体総合] 男子

1位 中国 293.650 2位 日本 289.500 3位 韓国 288.350

[個人総合] 男子

	■	▣	▤	▥	▦	▧	合計
1位 LI JING	9.750	9.900	9.800	9.800	9.900	10.000	59.150
2位 GUO LIN YUE	9.850	9.900	9.700	9.800	9.800	9.750	58.800
3位 LI XIAO SHUANG	9.900	9.850	9.700	9.800	9.850	9.250	58.350
4位 西川大輔 2年	9.800	9.850	9.650	9.500	9.800	9.700	58.100
5位 LEE JOO-HYUNG	9.750	9.650	9.500	9.700	9.750	9.750	58.100
6位 佐藤寿治	9.600	9.750	9.700	9.700	9.550	9.750	58.050

[団体総合] 女子

1位 中国 196.775 2位 北朝鮮 195.075 3位 韓国 194.075
4位 日本 192.250

[個人総合] 女子

	▣	▤	▥	■	合計
1位 CHEN CUI TING	9.900	9.950	9.925	9.925	39.700
2位 LI YI FANG	9.850	9.950	9.875	9.875	39.550
3位 KIM GWANG SUK	9.775	9.925	9.850	9.850	39.400
4位 三浦華子	9.800	9.850	9.725	9.725	39.100
5位 LEE HEE-KYUNG	9.750	9.875	9.800	9.800	39.225
6位 YANG BO	9.800	9.950	9.475	9.475	38.700

[種目別] 男子

■	▣
1位 LI XIAO SHUANG 9.925	1位 GUO LIN YUE 9.950
2位 LI CHUN YANG 9.900	2位 LI JING 9.925
3位 SIN MYONG SU 9.850	3位 PAE GIL SU 9.900
	3位 CHANG FENG-CHIH



1 位 LI KE 9.925
 2 位 LI CHUN YANG 9.825
 2 位 松永政行 9.800



1 位 LI JING 9.850
 2 位 LEE JOO-HYUNG 9.800
 3 位 CHANG FENG-CHIH 9.762



1 位 GUO LIN YUE 9.900
 1 位 LEE JOO-HYUNG 9.900
 3 位 LI JING 9.750
 3 位 佐藤寿治 9.750



1 位 PAE GIL SU 9.925
 2 位 池谷幸雄 9.900
 3 位 畠田好章 9.875

[種目別] 女子



1 位 瀨尾京子 9.875
 2 位 CHEN CUI TING 9.837
 3 位 PARK JI-SOOK 9.787



1 位 FAN DI 10.000
 2 位 LI LI 9.950
 2 位 KIM GWANG SUK 9.950



1 位 LI CHUN MI 9.950
 2 位 LI YI FANG 9.900
 3 位 YANG BO 9.875



1 位 CHEN CUI TING 10.000
 2 位 小菅麻里 9.850
 2 位 LEE HEE-KYUNG 9.850

関東学生体操競技選手権大会

平成2年10月13日
茅ヶ崎市総合体育館

[日本大学] 男子

氏名	学年	■	☰	☷	☱	☲	□	合計
増田宏正	1	9.05	8.80	8.10	9.30	7.95	9.00	52.20
今木重信	1	8.80	9.50	7.85	8.25	8.40	9.05	51.85
奥村茂敏	1	9.00	6.95	8.00	8.55	8.85	8.85	50.65
荒道貞克	1	8.90	7.35	8.50	8.00	8.50	6.05	47.30
山田銀一	1	8.55	7.25	8.30	8.25	7.90	7.90	48.15
成瀬 功	1	8.10	7.90	8.15	8.75	7.30	8.15	48.35
ベスト4		35.75	33.55	33.05	34.85	33.70	35.50	206.40
延沢成之	1	7.85	5.20	6.45	8.10	6.90	7.85	42.35
大村元勝	1	キッ	キッ	キッ	キッ	キッ	キッ	
安達秀也	1	8.55	5.90	6.75	8.50	6.65	7.20	43.55
田中栄一	1	8.05	5.05	7.60	8.25	5.80	7.30	42.05

[日本体育大学] 男子

氏名	学年	■	☰	☷	☱	☲	□	合計
山岡 一		9.25	9.10	8.95	9.20	9.30	9.15	54.95
渡辺進弥		9.05	9.55	9.05	9.05	9.40	8.75	54.85
山本浩二		9.35	8.20	8.40	9.45	9.00	8.85	53.25
谷口周平		8.55	9.05	8.80	8.90	8.95	9.20	53.45
永山丈太郎		8.50	9.00	8.70	8.60	8.65	8.75	52.20
伊藤大介		7.75	9.30	7.85	8.30	8.35	9.55	51.10
ベスト4		36.20	37.00	35.50	36.60	36.65	36.75	218.70
松島昭一		8.00	7.95	8.05	8.70	8.45	8.15	49.30
大沢誠道		8.85	8.00	7.55	8.40	7.95	8.65	49.40
竹澤恵介		9.05	8.30	8.00	8.60	8.45	9.10	51.50
柳澤啓文		8.20	7.60	8.15	9.25	8.60	9.05	50.85

[順天堂大学] 男子

氏 名 学年	■	田	田	田	田	田	合計
大橋 護	8.35	8.65	8.50	8.75	9.00	8.90	52.15
草野裕之	9.00	8.30	7.30	9.10	8.50	8.50	50.70
駒 利夫	9.40	9.05	8.70	9.10	9.10	8.45	53.80
橋本成生	8.65	8.00	7.80	9.25	7.80	9.25	50.75
広瀬孝弘	8.60	7.40	8.30	8.80	8.00	8.50	49.60
中堀光輝	8.80	6.90	7.80	8.75	8.05	8.50	48.80
ベスト4	35.85	34.00	33.30	36.25	34.65	35.15	209.20
高橋慎司	7.45	5.30	6.30	8.00	5.80	6.45	39.30
森岡 望	7.70	5.50	6.05	8.05	7.20	6.30	40.80
寺戸 諭	7.95	5.60	7.60	8.00	7.80	8.05	45.00

[団体総合] 男子

1位	日本体育大学	218.70
2位	順天堂大学	209.20
3位	日本大学学	206.40
4位	東海大学	206.00
5位	駒沢大学	198.20
6位	国土館大学	185.45





[個人総合] 男子

1位	山岡 一 (日体)	54.95
2位	渡辺進弥 (日体)	54.85
3位	駒 利夫 (順天)	53.80
4位	谷口周平 (日体)	53.45
5位	山本浩二 (日体)	53.25
6位	増田宏正 (日大)	52.20
6位	永山丈太郎 (日体)	52.20

[種目別] 男子

■	駒 利夫 9.40	田	渡辺進弥 9.55	田	渡辺進弥 9.05
2位	山本浩二 9.35	2位	今木重信 9.50	2位	小林強志 9.00
3位	山岡 一 9.25	3位	伊藤大介 9.30	3位	山岡 一 8.95
4位	渡辺進弥 9.05	4位	山岡 一 9.10	4位	浅野宏和 8.90
4位	増田宏正 9.05	5位	駒 利夫 9.05	5位	谷口周平 8.80
4位	竹澤恵介 9.05	5位	谷口周平 9.05	5位	長野 功 8.80
田	山本浩二 9.45	田	渡辺進弥 9.40	田	伊藤大介 9.55
2位	増田宏正 9.30	2位	山岡 一 9.30	2位	奥村茂敏 9.30
3位	柳澤啓文 9.25	3位	駒 利夫 9.10	3位	橋本成生 9.25
3位	橋本成生 9.25	4位	山本浩二 9.00	4位	谷口周平 9.20
5位	山岡 一 9.20	4位	大橋 護 9.00	5位	山岡 一 9.15
6位	駒 利夫 9.10	6位	谷口周平 8.95	6位	小林強志 9.10
6位	草野裕文 9.10			6位	竹澤啓介 9.10

[日本大学] 女子

氏名	学年					合計
太田真由美	1	キㇿ	キㇿ	キㇿ	キㇿ	
江本奈美	1	8.40	8.00	8.40	8.05	32.85
杉田千恵	1	8.80	8.15	7.15	9.10	33.20
土屋香代	1	8.70	7.80	8.35	8.85	33.70
大塚政子	1	8.20	7.05	8.05	7.90	31.20
小松美香	1	8.05	6.30	6.95	6.50	27.80
ベスト4		34.10	31.00	31.95	33.90	130.95




[団体総合] 女子

1位	日本体育大学	141.225
2位	筑波大学	134.900
3位	東京女子体育大学	131.950
4位	日本大学	130.950
5位	日本女子体育大学	130.750

[個人総合] 女子

1位	七原由理子 (日体)	36.200
2位	井田広子 (筑波)	35.800
3位	羽鳥公香 (筑波)	35.250
3位	太田果良 (日体)	35.250
5位	大竹真知子 (日体)	34.950
6位	菅沼真弓 (日体)	34.875

[種目別] 女子

		
1位 井田広子 9.550	1位 羽鳥公香 9.200	1位 太田果良 9.200
2位 大竹真知子 9.350	2位 七原由理子 8.850	2位 吉田美奈子 9.100
3位 七原由理子 9.200	3位 北郷千尋 8.800	3位 菅沼真弓 8.950
4位 一瀬暁子 8.950	4位 大竹真知子 8.700	3位 山内美紀 8.950
5位 阿部由美 8.900	5位 太田果良 8.650	5位 七原由理子 8.800
6位 北郷千尋 8.850	5位 井田広子 8.650	6位 一瀬暁子 8.600

1位 七原由理子 9.350
1位 井田広子 9.350
3位 羽鳥公香 9.250
4位 杉田千恵 9.100
5位 菅沼真弓 9.075
6位 太田果良 8.900

第45回国民体育大会

平成2年10月22～25日

北九州市総合体育館

[団体総合] 成年男子

	■	田	田	田	田	田	合計
1位 静岡	29.00	28.70	29.10	29.10	28.85	28.60	172.45
2位 福井	28.40	27.25	28.55	28.55	27.55	28.80	169.00
3位 福岡	27.65	27.05	28.70	28.70	27.50	28.40	166.60
4位 石川	28.60	24.95	27.50	27.50	27.40	28.05	164.10
5位 兵庫	27.75	26.80	26.85	26.85	27.10	27.40	162.25
6位 和歌山	27.40	26.60	26.35	26.35	27.60	27.75	162.20
7位 埼玉	26.60	27.30	25.95	25.95	26.75	27.85	161.90
8位 岡山	27.40	26.85	26.35	26.35	27.30	27.65	161.60

[個人総合] 成年男子

			■	田	田	田	田	田	合計
1位 知念 孝	静岡	30期	9.55	9.75	9.65	9.50	9.70	9.50	57.65
2位 寺尾直之	静岡		9.80	9.05	9.75	9.65	9.55	9.20	57.00
3位 中村仁一	和歌山		9.35	9.10	9.45	9.60	9.75	9.10	56.35
4位 篠原秀幸	福岡		9.80	9.00	9.20	9.85	9.20	9.10	56.15
5位 神代進一	福岡		9.30	9.40	9.70	9.35	9.75	8.60	56.10
5位 金本 誠	静岡		9.40	9.40	9.40	9.05	9.35	9.50	56.10
7位 寺尾知之	静岡		9.65	8.25	9.70	9.70	8.85	9.70	55.80
8位 今西 慶	福岡		9.45	8.60	9.65	9.00	9.60	9.30	55.60
11位 平井博之	岡山	3年	9.45	9.45	8.95	9.55	8.65	9.30	55.35
16位 石井宏樹	群馬	4年	8.95	9.20	9.00	9.50	9.40	8.25	54.40
22位 中塚伸次	岡山	2年	9.45	9.35	9.00	8.70	9.50	8.00	54.00
22位 井本吉彦	山梨	31期	9.20	9.25	9.20	8.60	9.25	8.50	54.00
28位 島田利夫	群馬	27期	8.40	9.05	8.95	8.60	9.15	8.80	52.95
31位 川畑龍雄	兵庫県	26期	8.65	9.05	9.00	8.40	9.00	8.25	52.35
35位 森泉貴博	埼玉県	2年	8.45	8.80	7.60	8.90	9.20	8.75	51.70
46位 高井一成	和歌山	4年	8.85	8.10	7.80	8.90	8.70	8.65	51.00
48位 助信昌俊	広島	31期	8.45	8.60	8.70	8.70	8.50	7.85	50.80
51位 奥村茂敏	広島	1年	9.10	7.05	7.60	8.95	8.50	9.20	50.40
62位 佐藤善幸	山梨	29期	8.45	6.85	8.00	8.35	8.55	8.45	48.65
64位 都築正一	山梨	31期	7.95	7.20	8.20	8.15	8.05	8.45	48.00

[団体総合] 成年女子

	☐	☐	☐	■	合計
1位 兵庫	26.950	26.450	27.300	27.475	108.175
2位 京都	26.625	28.150	25.250	27.400	107.425
3位 福岡	26.525	27.525	27.050	25.750	106.850
4位 群馬	27.450	26.800	25.900	26.650	106.800
5位 神奈川	25.900	26.400	25.700	26.450	104.450
6位 千葉	25.525	26.350	25.800	26.225	103.900
7位 長野	16.050	25.200	25.250	24.875	101.375
8位 愛知	25.500	25.300	25.100	25.050	100.950

[個人総合] 成年女子

	☐	☐	☐	■	合計
1位 棚橋暁穂子 兵	9.250	8.950	9.200	9.600	37.000
1位 行森ルミ子 兵	9.000	9.300	9.350	9.350	37.000
3位 平野裕子	9.350	9.300	9.000	9.000	36.650
4位 七原由理子 京	9.225	9.550	8.100	9.650	36.525
5位 武久直美	8.800	9.500	9.300	8.550	36.150
6位 福嶋千晶 神	9.000	8.450	9.250	9.300	36.000
7位 清水久代 福	9.100	9.475	8.150	9.000	35.725
8位 井田広子	9.500	8.550	8.400	9.250	35.700
14位 川崎聖子 千 3年	8.425	8.500	8.900	8.850	34.675
17位 伊東美智子 千 2年	8.475	9.250	7.700	8.725	34.150
18位 平野真由美 秋 3年	8.450	8.500	8.300	8.775	34.025
24位 宮本しおり 広 2年	8.425	8.550	8.500	7.750	33.225
53位 田沢千晶 山 31期	6.700	7.750	7.450	7.100	29.000

第44回全日本選手権大会

平成2年11月2日～4日
小松総合体育館

[団体総合] 男子

		■	田	田	田	田	田	合計	総合計
1位 日本大学	規	46.50	47.10	46.75	47.45	47.30	47.65	282.70	
	自	46.80	47.10	47.10	47.35	47.25	47.90	283.50	566.20
2位 大和銀行	規	46.80	46.65	46.25	47.35	46.80	46.75	280.60	
	自	47.55	46.60	46.80	46.80	47.05	46.75	281.55	562.15
3位 日本体育大学	規	46.75	47.05	46.05	47.70	46.70	46.70	280.95	
	自	47.20	47.05	47.20	47.65	46.40	46.70	281.15	562.10
4位 河合楽器	規	48.85	44.20	46.75	47.70	47.15	47.80	279.45	
	自	46.75	45.85	47.70	47.25	47.50	47.45	282.50	561.95
5位 石山眼鏡	規	45.05	46.55	45.75	46.05	46.30	46.45	276.15	
	自	45.05	45.30	44.25	46.10	45.55	46.45	272.70	548.85
6位 順天堂大学	規	44.95	41.60	43.40	45.95	43.20	45.80	264.90	
	自	46.00	43.00	45.00	44.80	46.20	44.65	269.65	534.55

[個人総合] 男子

		■	田	田	田	田	田	合計	総合計
1位 西川大輔	規	9.40	9.80	9.60	9.60	9.50	9.70	57.60	
	2年 自	9.70	9.85	9.60	9.55	9.65	9.60	57.95	115.55
2位 佐藤寿治	規	9.45	9.75	9.70	9.60	9.65	9.70	57.85	
	4年 自	9.15	9.70	9.55	9.60	9.80	9.75	57.55	115.40
3位 池谷幸雄	規	9.50	9.55	9.60	9.55	9.35	9.80	57.35	
	自	9.70	9.70	9.75	9.70	9.10	9.70	57.65	115.00
4位 知念 孝	規	9.40	9.70	9.55	9.50	9.55	9.75	57.40	
	31期 自	9.10	9.50	9.40	9.60	9.60	9.50	56.70	114.15
5位 蒲生伸治	規	9.30	9.40	9.50	9.60	9.50	9.65	56.95	
	自	9.50	9.45	9.50	9.50	9.40	9.45	56.80	113.75
6位 寺尾直之	規	9.50	8.70	9.60	9.45	9.65	9.30	56.20	
	自	9.80	9.20	9.65	9.60	9.60	9.00	56.85	113.05

9位 松永政行	3年	112.95	10位 田村 真	31期	112.40
21位 石井宏樹	4年	110.20	25位 林 克彦	2年	109.80
28位 長谷川靖	30期	109.65	29位 小林 隆	30期	109.60
32位 中塚伸次	2年	109.15	34位 井本吉彦	31期	108.60

[団体総合] 女子

		🏠	🏠	🏠	■	合計	総合計
1位	朝日生命体操ク	規	48.225	48.750	46.725	48.200	119.900
		自	48.800	49.075	46.625	48.175	192.675
2位	日本体育大学	規	45.900	43.300	43.300	45.425	177.925
		自	46.350	44.100	44.225	44.525	179.200
3位	筑波大学	規	45.500	42.700	43.350	44.725	176.275
		自	45.825	41.800	43.600	43.500	174.725

[個人総合] 女子

			🏠	🏠	🏠	■	合計	総合計
1位	小菅麻里	規	9.750	9.850	9.725	9.800	39.125	
		自	9.800	9.775	8.900	9.725	38.200	77.325
2位	信田美帆	規	9.700	9.700	9.200	9.675	38.275	
		自	9.650	9.800	9.600	9.700	38.750	77.025
3位	瀬尾京子	規	9.750	9.875	9.050	9.450	38.125	
		自	9.775	9.950	9.500	9.575	38.800	78.925
65位	太田真由美	規	9.225	7.950	7.300	7.900	32.425	(規定落ち)
80位	長澤郁子	規	8.750	6.100	7.800	8.150	30.800	(規定落ち)

[種目別] 男子

■	🏠	🏠
1位 西川大輔 9.750	1位 西川大輔 9.900	1位 佐藤寿治 9.775
2位 池谷幸雄 9.725	2位 池谷幸雄 9.725	2位 寺尾直之 9.750
3位 佐藤幸夫 9.600	3位 佐藤寿治 9.700	3位 松永政行 9.675
	3位 知念 孝 9.700	3位 松永政行 9.675

🏠	🏠	🏠
1位 寺尾知之 9.512	1位 佐藤寿治 9.750	1位 畠田好章 9.850
2位 西川大輔 9.450	2位 松本善己 9.725	2位 金本 誠 9.750
3位 佐藤寿治 9.412	3位 松永政行 9.700	3位 水島宏一 9.650

[種目別] 女子

🏠	🏠	🏠	■
1位 瀬尾京子 9.800	1位 瀬尾京子 9.950	1位 小菅麻里 9.825	1位 小菅麻里 9.825
2位 小菅麻里 9.737	2位 三浦華子 9.875	2位 三浦華子 9.650	2位 三浦華子 9.725
3位 三浦華子 9.600	3位 小菅麻里 9.850	3位 信田美帆 9.625	3位 信田美帆 9.700

’ 9 0 中日カップ

平成2年11月17日～18日
愛知県体育館

[個人総合] 男子

	■	田	田	田	田	田	合計
1位 シェルボ ビタリ	9.800	9.800	9.650	9.900	9.800	9.700	58.650
2位 コリハノフ アレキサンドレ	9.650	9.750	9.550	9.700	9.650	9.850	58.150
3位 佐藤寿治 4年	9.300	9.700	9.750	9.700	9.750	9.800	58.000
4位 西川大輔 2年	9.700	9.200	9.600	9.600	9.800	9.800	57.700
5位 デイマス トレント	9.400	9.450	9.500	9.500	9.300	9.750	56.950
6位 畠田好章	9.550	8.900	9.450	9.300	9.800	9.800	56.800

[個人総合] 女子

	田	田	田	■	合計
1位 ホギンスカヤ スベトラナ	9.950	9.900	9.875	9.925	39.650
2位 リセコ タチアナ	9.800	9.825	9.850	9.925	39.400
3位 オノディー アンリツタ	9.825	9.825	9.750	9.850	39.250
4位 ヲカス イサハラ	9.800	9.825	9.575	9.725	38.925
5位 瀬尾京子	9.600	9.850	9.625	9.800	38.875
6位 クランダー ル エリサベス	9.750	9.875	9.425	9.750	38.800

[種目別] 男子

■	田
1位 シェルボ ビタリ 9.825	1位 シェルボ ビタリ 9.812
2位 西川大輔 9.725	2位 コリハノフ アレキサンドレ 9.800
3位 コリハノフ アレキサンドレ 9.700	2位 黄 華東 9.800

田	田
1位 シェルボ ビタリ 9.775	1位 コリハノフ アレキサンドレ 9.793
2位 佐藤寿治 9.750	2位 シェルボ ビタリ 9.787
2位 ロット ルゲロ 9.750	3位 柳 玉烈 9.731

田	田
1位 シェルボ ビタリ 9.850	1位 西川大輔 9.825
2位 コリハノフ アレキサンドレ 9.812	2位 馬 俊 9.800
3位 畠田好章 9.762	3位 デイマス トレント 9.787

[種目別] 女子

田	田
1位 リセコ タチアナ 9.850	1位 ホギンスカヤ スベトラナ 9.862
2位 郭 佳 9.850	2位 オノディー アンリツタ 9.825
3位 オノディー アンリツタ 9.825	3位 リセコ タチアナ 9.787

田	■
1位 ホギンスカヤ スベトラナ 9.900	1位 ホギンスカヤ スベトラナ 9.925
2位 オノディー アンリツタ 9.800	2位 リセコ タチアナ 9.900
3位 リセコ タチアナ 9.775	2位 瀬尾京子 9.825

平成3年度 日本大学桜樹会・日本大学体操部
行事予定 (日本体操協会行事を含む)

5月5日現在

月	日	行 事	備 考
4	8	入学式 (武道館)	4/27 チャンピオン ズ・オール(ハ ーミンガム) 水島 (個人 2位) エニハ代表 松永 西川
5	5~6 18~19 25~26	国際スポーツフェア兼エニハ-ソート予選 (代々木第1) 男子世界選手権2次予選 (網走) 東日本学生選手権大会 (町田)	
6	1~2 22~23	女子世界選手権2次予選 (網走) 世界選手権最終予選兼NHK杯 (町田)	
7	13~24 29~8/1	エニハ-ソート (シエフィルト) 全日本学生選手権大会 (青森)	
8	5~7 12~15 18~20	全国高校総体 (静岡) 全日本ジュニア選手権大会 (横浜) 全国中学校大会 (北九州)	
9	6~15 22~23 28~29	第26回世界選手権大会 (インディアナポリス) 全国高校選抜大会 (滋賀) 国際ジュニア (横浜)	
10	4~6 12~17	社会人大会 (米子) 国民体育大会 (小松) 関東新人戦	
11	2~4 23~24 28	全日本選手権大会 (山形) 中日カップ国際選抜競技会 (名古屋) 東京カップ国際選抜競技会 (町田)	
12	下旬	大学生強化合宿	
2	上旬	卒業生送別会	
3	25	卒業式	

< 主要大会開催予定地 > ' 92 ' 93 ' 94 ' 95

全日本学生選手権大会

全国高校総体

全国中学校大会

全日本社会人大会

国民体育大会

宮崎

栃木

富山

滋賀

山形

香川
徳島

愛知

福島

全日本開催地は7ヶ
国体が慣例となっ
ています。

会員へ原稿募集のお願い

日本大学桜樹会会員として活躍されている諸先輩方の体験談（よかったこと、悪かったこと、成功したこと、失敗したこと、今後の指導に望むことなど）をはじめとして、学生時代の思い出（特に裏話を期待しております）の原稿を募集しております。原稿枚数など特別な指定は設けませんのでぜひ投稿していただきたいと思っています。なお、こちらから原稿依頼をさせていただく場合もありますので、もし依頼状が手元に届きましたらお忙しいとは存じますが桜樹会の発展のためにも少しの時間をさいて寄稿していただけるようお願い申し上げます。

【投稿および連絡先】

〒157

東京都世田谷区北烏山7-5-12

遠藤幸一

TEL 03-3309-0055

毎年3月31日締切

試合会場案内

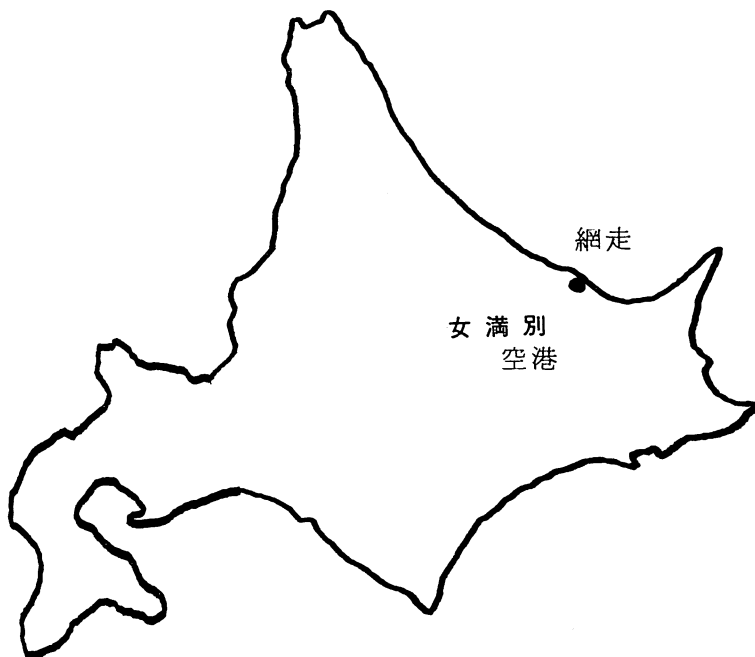
桜樹会員の皆さんがちょっと気が向いたとき、足を運んでいただこうと全国の著名な体操競技の試合会場の地図を記しました。不足分は今後の桜樹会報に連載していきますので県内大会の試合日程や会場案内図がございましたらぜひ遠藤幸一までご投稿願います。

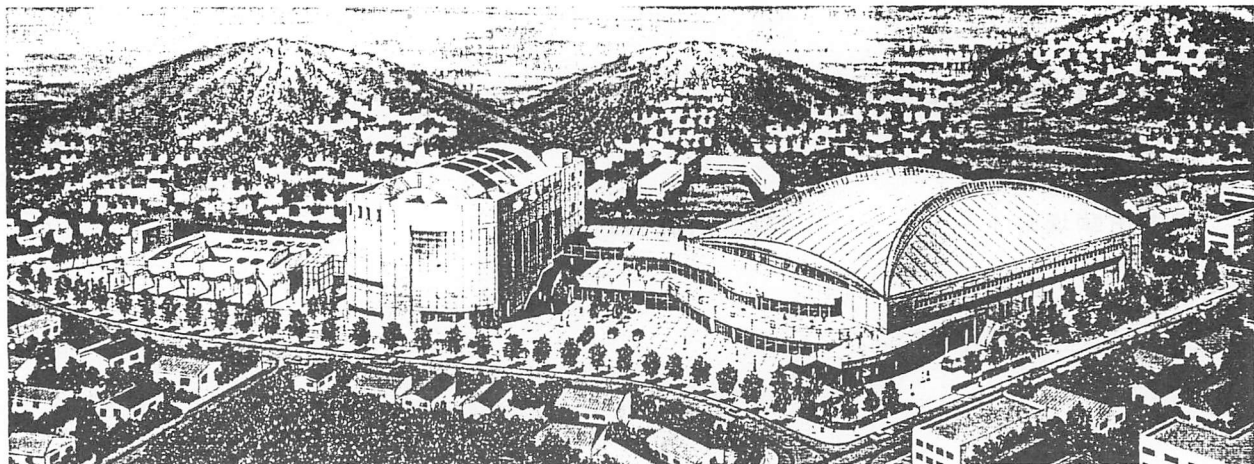
【世界選手権大会 2次予選会場】

網走市総合体育館

網走市駒場町 1 - 8

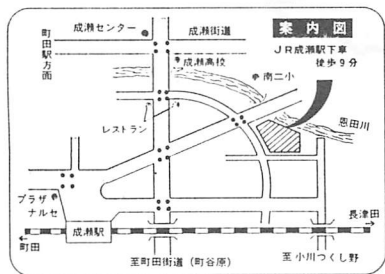
TEL 0152-43-3647





〒194 町田市南成瀬5丁目12番地 TEL (0427)24-3440・3441

総合体育館を使用する人へ



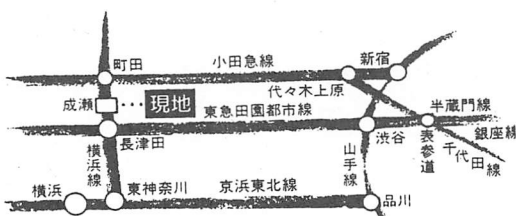
1. 使用(専用)受付に提示してください。
2. 使用時間(要する時間)を出し入れ、してください。
3. 競技施設は室内用シ、
4. 火災、盗防止に努めて
5. 危険物の持ち込みできません。



ては必ず責任の使用はできません。整える場合は、整理してください。ありますので、並べてください。場合は、すみやかに。なごってください。

町田市立総合体育館

田園都市線・小田急線・横浜線の3ルートで快適なフットワーク

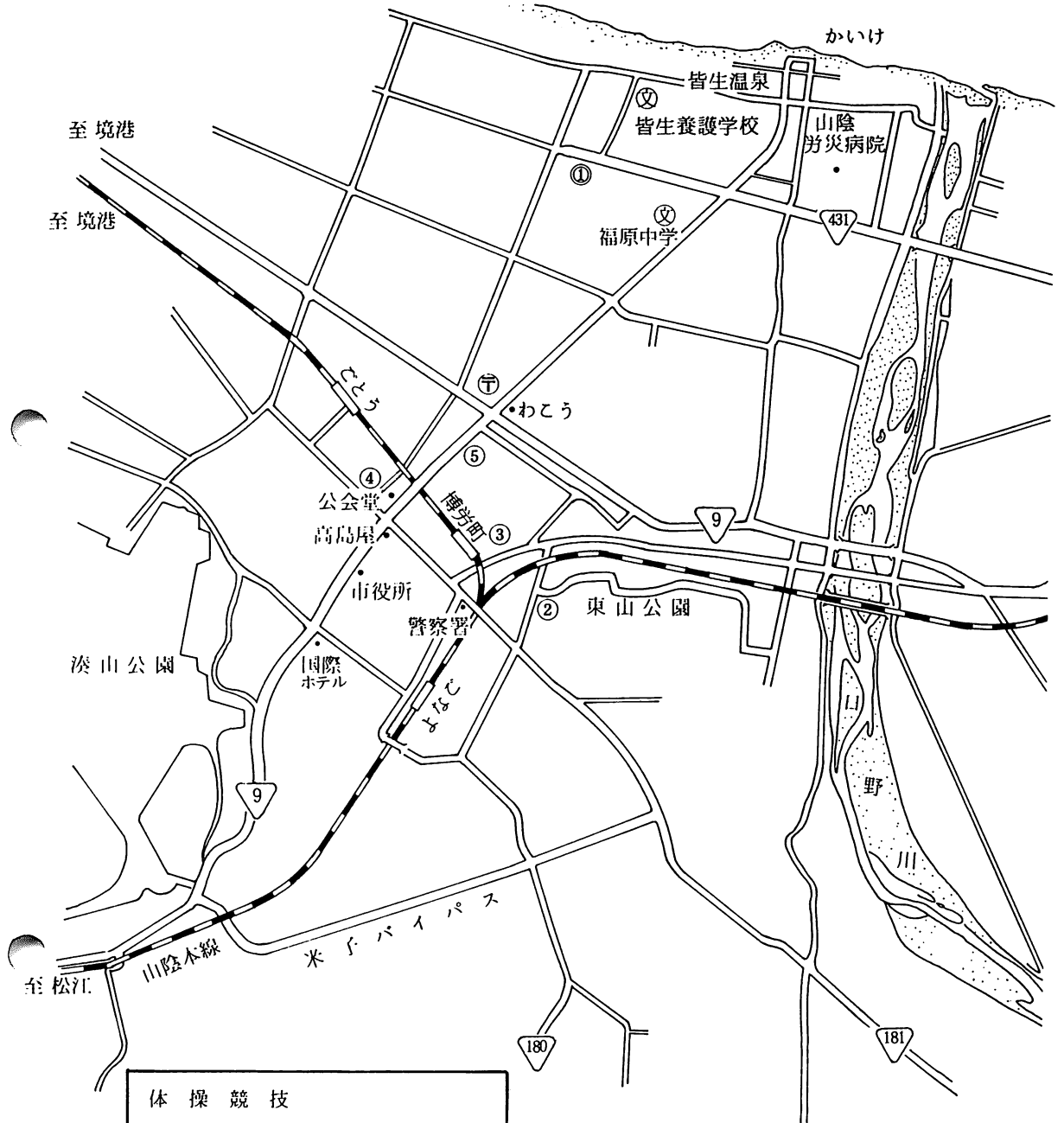


横浜線「成瀬」駅より

- 「渋谷」駅へ……34分(長津田より東急田園都市線急行利用)
- 「新宿」駅へ……37分(町田より小田急線急行利用)
- 「横浜」駅へ……28分(東神奈川より京浜東北線利用)

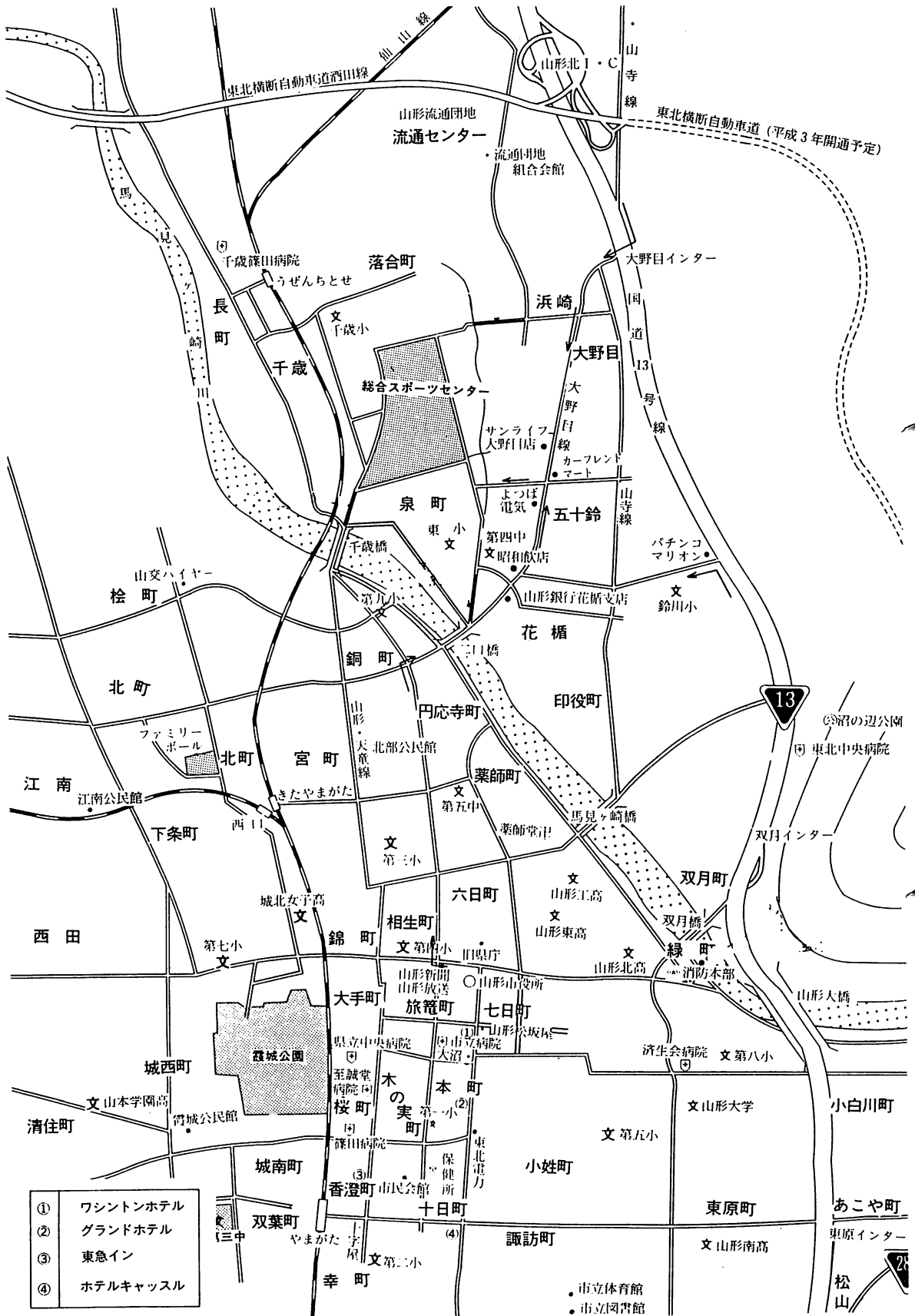
※所要時間には、待ち時間、乗り換え時間を含みません。
※ラッシュ時・時間帯によって、多少時間が異なります。

体操競技競技会場・練習会場案内図



- | | |
|------|-------------|
| 体操競技 | |
| ① | 米子産業体育館 |
| ② | 米子市民体育館 |
| ③ | 米子東高校 (男・女) |
| ④ | 米子西高校 (女) |
| ⑤ | 米子工業高校 (男) |
| ◎ | 競技会場 |
| ○ | 練習会場 |

大会会場案内・宿泊案内図



平成3年度体操部役員および部員

体操部役員

顧問	濱田 靖一
部長	門脇 春男
副部長	遠藤 幸雄
監督	早田 卓次
コーチ	木村 多喜
“	梶山 広司
“	長澤 郁子

休日は10時頃から女子、12時頃から男子の練習が始まります。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄り下さい。

<練習場>

日本大学文理学部第2体育館3階体操場

03-3329-1151(内線274)

体操部員 60名(男子37名、女子23名)

<4年>

竹田 盛勝	土浦日大高
松永 政行	興南高
田中 佳昭	洛南高
橋本 和雄	日大東北高
平井 博之	関西高
山本昭二郎	静岡学園高
三富 洋昭	吉田商業高
須田 千絵	川越商業高
豊田麻規子	習志野高
橋尾 里華	米子商業高
平野真由美	和洋女子高
川崎 聖子	昭和学院高
明石美也子	習志野高

<3年>

西川 大輔	清風高
石田 一典	尼崎産業高
岩田 剛	土浦日大高
佐伯 崇嗣	洛南高
中塚 伸次	関西高
林 克彦	土日大岩瀬
森泉 貴博	埼玉栄高
君嶋 孝之	矢板中央高

大武 浩徳	日大明誠高
伊東美智子	市立船橋高
衛藤 聖子	鶴見女子高
小林 明子	相工大附高

宮本しおり	三原高
-------	-----

<2年>

増田 宏正	洛南高
田中 栄一	土浦日大高
今木 重信	清風高
安達 秀也	日大山形高
延沢 成之	日大山形高
奥村 茂敏	崇徳高
荒道 貞克	八戸工業高
成瀬 功	足利学園高
石口 雅也	日大桜丘高
宮根 豊	日大豊山高
山田 銀一	鯖江高
大村 元勝	高輪高
広瀬 健一	高田高
太田真由美	和歌山北高
江本 奈美	市立一条高
杉田 千恵	品川高
土屋 香代	聖望学園高

大塚 政子	市立船橋高
松本由紀子	桜美林高
小松 美香	聖望学園高

<1年>

岩井 則賢	高崎工業高
高木 宏	清風高
染谷 忠勝	保善高
林 秀樹	土浦日大高
中上 輝彦	洛南高
村山 孝之	日大明誠高
井上 圭司	鯖江高
関根 功	土浦日大高
梅田 陽子	品川高
清水 智子	市立船橋高
岡 和美	西山高
中瀬 絵里	荏田高
伊藤佳代子	前橋育英高
古川 和栄	習志野高

平成3年度 日本大学桜樹会予算案

日本大学桜樹会 幹事会

(予算書)

自：平成3年4月1日

至：平成4年3月31日

項 目	予 算 額		
収 入 総 額	1,689,668		
支 出 総 額	1,689,668		
差引(次年度繰越金)	0		

(収入明細)

項 目	予 算 額			備 考
前年度繰越金	889,668			
会 費	800,000			
寄 付	0			
雑 収 入	0			
合 計	1,689,668			

(支出明細)

項 目	予 算 額		摘 要
事 業 費	600,000		会報25号・名簿作成, 社会人参加
補 助 費	300,000		ｲﾝｶﾙ補助, 全日本参加補助
会 議 費	50,000		会議室代
通 信 費	300,000		会報郵送、各種通知
事 務 費	50,000		ﾀｯｸｼｰﾙ, ﾍﾛｰﾌﾟ, 封筒, 整理ﾌｧｲﾙ等
雑 費	20,000		口座手数料等
予 備 費	369,668		餞別, 祝儀等
合 計	1,689,668		

○脚と内股について

9回卒 今村 悟

日本人は欧米人に比べて○脚と内股が多いが、これはどこに起因しているのだろうか？見聞と経験をもとに私なりに分析してみたい。

原因として次のことが考えられる。

A) ○脚について

日本人の赤ちゃんは、大体において仰向けに寝かせる。しかも、ベッドまたは敷布団は柔らかいものを使用する。欧米の赤ちゃんは、うつ伏せにして非常に硬いベッドを使用する。これは、赤ちゃんのその後の成育に大きな影響を及ぼしているように思われる。

①仰向けに寝かせた場合、手足を自由に動かすことができるが、機能の発達には影響を与えていない。

②うつ伏せに寝かせた場合、赤ちゃんは首を持ち上げようとするので、腕、肩、首の筋肉が発達してくる。また、背筋を使うので全体的に上半身が発達する。

次に歩行までの過程をみても違いがあることがわかる。

③日本の場合、10～12ヶ月で歩くことが普通とされており、それ以上遅いとどこか悪いのではと心配し、医師の診察を受けることもある。しかも、10ヶ月位から歩行器を利用して歩くことを学ばせる。④欧米では、12ヶ月を過ぎても自然に歩くまで焦らず、歩行器などを用いない。ハイハイを多く行うので上半身の筋肉が強くなる。

以上のことから、日本人に○脚が多い原因には次のようなことが考えられる。1)筋肉、骨格などが十分発達していないのに、早くから歩かせようとするため、体重がすべて脚にかかり、負担が大きくなっている。2)歩行器などを利用するとき、股間にベルトを通して座れるようになっているが、常

に脚を開いた状態になっている。しかも、オムツをしているのでなおさら開脚姿勢である。

3)歩けるようになって、オムツをしたまま歩かせているので、脚が開いたままで、しかも多く歩かせる傾向がある。

4)背中におんぶする習慣があるが、これは常に膝を外に開いた姿勢で固定されている。しかし、このおんぶする習慣により欧米人より股関節脱臼が非常に少ないデータもある。

5)あぐらをかいて座る習慣があるが、これも常に膝を開いた姿勢である。

B) 内股について

内股については、生活文化の違いが大きな原因と考えられる。前述のあぐらは、男性に多いが、正座は女性に多く生活文化の中に浸透している。例えば、華道、茶道、琴などの習い事は正座を基本にしている。もちろん男性も行うが、圧倒的に女性が多い。正座の時、足は内側にくるようにして足の親指を触れたり、足を交差して座る。つまり、常に足が内側になっている。

女性の着物は裾が長いので、非常に歩きにくい。そして擦り足を基本とした歩きであり、常に足は内側に入るようにする。

履物についても文化の違いが大きく、日本はかかとがない草履、下駄、スリッパなどを履いているので擦り足になりやすい。

以上のことから、内股が多いと思われるが、この内股は歩き方に非常に影響を与えており、特に女性がハイヒールを履いて内股で歩く姿は妙に違和感があり、姿勢の悪さが目立つ。また正座姿勢は、常に大腿筋が伸びた状態のために負担が大きい。しかし、欧米人に比べ、足首、膝の関節は柔らかいように感じる。

日本の生活様式もずいぶん欧米化されてきたが、これからどのような方向に行くのか見守りたい。皆さんももう一度歩く姿や

姿勢、子育てなどに注視していただきたい
と思う。

(反論をお待ちしています)

<ベッドでうつ伏せに寝させる場合、柔らかいマットは非常に危険で、窒息する事故などが起きている。必ず硬い(アイロン台くらい)マットを使用する>

会員各位

今回の会報は、大改正した会員名簿と共に送ら
せていただきました。名簿を見ても懐かしいと思
いが湧いてきた会員にお願いいたします。迷わ
ざれることを期待しております。また、会報を
覧になり、意見、感想などごさいましたら直接
人宛か総務までご郵送下さい。本

今後とも何卒ご協力の程お願い申し上げます。

編集後記

時は留まることを知らない。そして、二度と戻ることはない。よかったことも、悪かったこともすべて、逆らうことを許さず押し流していく。「もう一度あの時に戻れたら・・・」。誰もが思ったことのあるフレーズだが、それをかなえてもらった人はいない。

ところで、体操競技は、この「時の大切さ＝失敗にへこたれない精神」を、身をもって教えてくれるスポーツであると私は思っている。失敗してクヨクヨしていれば、次から次へと進む新しい技術開発や既存の技の理想像への挑戦に乗り遅れてしまう。

特に、体操競技の魅力の一つである新しい技を覚えることに関しては、ほとんどの場合、多くの失敗（時間）を下積みにして完成へと導かれるため、失敗によっていちいち足止めを食う訳にはいかない。

また、たとえ練習でうまくいっている技でも競技会において失敗すれば、評価を受けない。従って、競技会における失敗は非常に悔しい思いをする。しかし、やり直しができないため、すぐに気持ちを入れかえ

て、今度は失敗しないように頑張らなければそれまでの努力は水の泡となっていくであろう。

こうした、体操競技を通じて得てきた経験は、「二度あることは三度ある」「失敗は成功の元」「三度目の正直」「楽あれば苦あり」「勝って兜の緒を締めよ」などの諺とともに、人間が生きていくための大切な「時の大切さ」「心の切り換え」を教えてくれた。

平成2年度、桜樹会にとって様々な出来事が駆け巡り、いいこと、悪いことが折り重なり、一体何がどうしたのか、どうすればよいのかわからなくなったときもあった。

しかし、最終的に行き着くところは、時の流れを止めて後戻りすることは出来ないことを改めて認識すること、そして、心を切り換えて、もし進む道をまちがえているならば、進路修正をしていかなければならないこと、つまり、体操競技の教えを実践することに落ちつくような気がする。

(遠藤幸一)

日本大学桜樹会会報 第25号

発行日 平成3年5月12日

発行者 日本大学桜樹会

印刷所 日本印刷株式会社

〒101 千代田区外神田

6-3-3

TEL03-3833-6791